

びわ湖ホール



近江の春

びわ湖クラシック音楽祭

声楽アンサンブル “春”をおくるコンサート

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭に先がけて贈る
びわ湖ホール声楽アンサンブルの美しい歌声をお楽しみください



栗原未和(ソプラノ)



黒田恵美(ソプラノ)



小林あすき(メゾソプラノ)



益田早織(メゾソプラノ)



清水徹太郎(テノール)



古屋彰久(テノール)



津國直樹(バリトン)



林 隆史(バリトン)



植松さやか(ピアノ)

■出演 びわ湖ホール声楽アンサンブル

■プログラム 吉田千秋/琵琶湖周航の歌 木下牧子/鷗 G.ビゼー 歌劇「カルメン」より「闘牛士の歌」「ハバネラ」ほか

草津公演

2021年4月24日(土) 14:00開演 (13:30開場)

草津市立 草津クレアホール 草津市野路六丁目15-11

問い合わせ先 ● 草津アートセンター(草津クレアホール内) Tel.077-561-6100

料金

一般1,000円、18歳以下500円 [全席自由・税込] ※3歳以上入場可
チケット発売日●2021年3月13日(土) 10:00～

東近江公演

2021年4月25日(日) 14:00開演 (13:30開場)

東近江市 あかね文化ホール 東近江市市子川原町461-1

問い合わせ先 ● 東近江市あかね文化ホール Tel.0748-55-0207

プレイガイド

- 両公演取扱い……………ローソンチケット[Lコード=52242] <http://l-tike.com/>
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
- 草津公演取扱い……………草津アートセンター(草津クレアホール内)、草津アマカホール
- 東近江公演取扱い……………あかね文化ホール、八日市文化芸術会館、能登川コミュニティセンター

【ご来場される方へのお願い】

■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

◎来館時には必ずマスクをご着用ください。◎発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。◎入場時には体温チェックを実施します。入場までにお時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。◎出演者への差し入れ・面会はお控えください。また、出演者によるお見送り等はございません。◎その他、各劇場の感染対策ガイドラインにて協力をお願いいたします。◎感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や曲目、当日の対応等に変更が生じる場合がございます。





琵琶湖周航の歌100周年記念・周航する音楽祭

加藤登紀子プロデュース・県民参加型コンサート

第3回

びわ湖音楽祭

題字/秀蓮

歌がうまれる
高島からの音楽祭!

1917年、琵琶湖周航の歌
2001年、生きている琵琶湖

2021 6.13 SUN

開場/14:30 開演/15:00

高島市民会館大ホール

滋賀県高島市今津町中沼1丁目3-1

[チケット販売]

3月26日(金)

13:00~

青少年 前売 2,000円 当日 2,500円

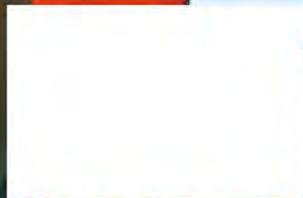
一般 前売 4,000円 当日 5,000円

(全席自由席)

出演：加藤登紀子

県民参加

- 朽木西小学校源流太鼓
- 高島ウィンドオーケストラ
- 長浜バイオ大学「悠久の街 市民コーラス」
(EMU Singers、トゥッティ・エコー、コーラスひびき、せせらぎコーラス、ハーモニー南風) ほか



高島ウィンドオーケストラ



朽木西小学校源流太鼓



■チケット販売場所 ※車イス席は5席準備しております。(注)チケット購入後のキャンセルはできません。未就学児の入場は不可。駐車場数は限りがあります。公共交通をご利用ください。
 びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ) ☎077-523-7136(受付10時~19時・火曜日休館、休日の場合は翌日休館)、平和堂くらしのサポートセンター/アル・プラザ敦賀 ☎0770-23-7085、アル・プラザ彦根 ☎0749-24-4196、和邇店 ☎077-594-3333、坂本店 ☎077-578-5350、今津店 ☎0740-22-6616、ピバンティ平和堂 ☎0749-27-5585、アル・プラザ長浜 ☎0749-65-7720、アル・プラザ堅田 ☎077-573-3242、あどがわ店 ☎0740-32-2598

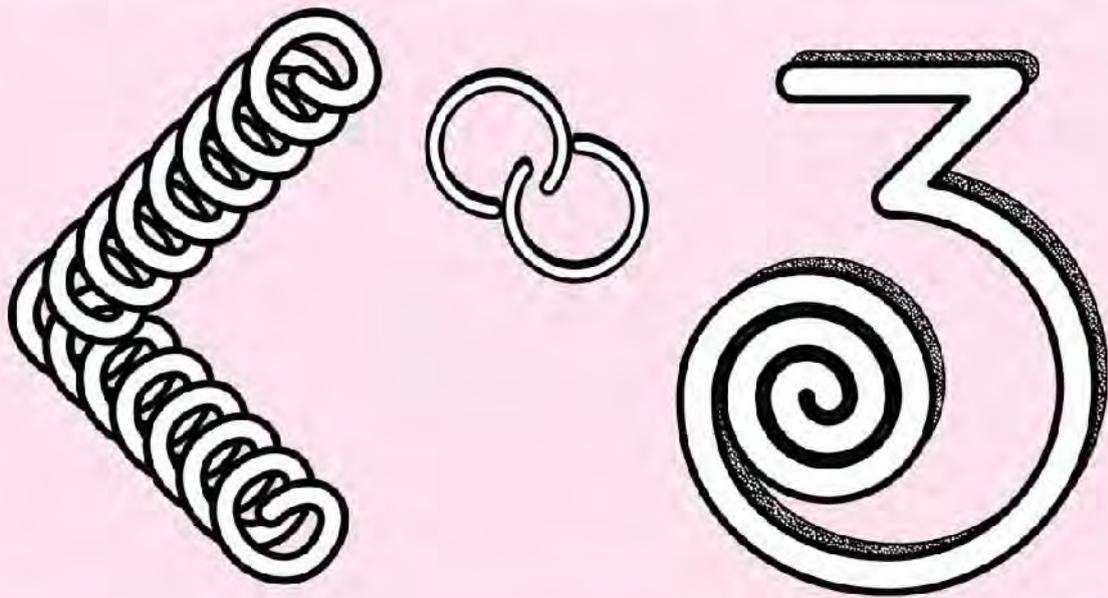
■主催：「びわ湖音楽祭実行委員会」(代表・中谷 満) ■協力：京都大学ポर्ट部濃青会 ■後援(依頼中含む)：滋賀県、滋賀県教育委員会、高島市、高島市教育委員会、ソニー・ミュージックダイレクト、ユニバーサルミュージック、登紀子倶楽部 ■制作：トキコ・プランニング

■お問い合わせ びわ湖音楽祭実行委員会事務局 〒520-0044 大津市京町3-3-8
 TEL.080-3841-4252(担当：小松) Mail / 2021info@biwakoshuko100.com

■この事業はびわ湖音楽祭実行委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

●新型コロナウイルス感染症拡大防止対応措置をとるの開催となりますので、マスクの着用や検温等へのご協力をお願いいたします。 ●当日、体調に不安のある方はくれぐれも無理なさらないようお願いいたします。 ●感染症予防対策をはじめ、やむを得ず出演者・プログラム、当日の対応等に変更が生じる場合があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。





滋賀で新しくアートプロジェクトが始動します！

2021年秋に近江鉄道沿線で開催されるアートプロジェクト「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021『ガチャ・コン音楽祭』」(プロジェクトディレクター・野村誠)と一緒に作る地域コーディネーター“ぐるぐる”を募集します。地域の魅力や文化を掘り下げ、人・出来事・場をつなぐ仕組みを3回の講座に参加しながら学びます。講師は、すでに地域の魅力を掘り起こし独自の手法で活動、発信をしているクリエイター・アーティストたち。新しい視点で地域の魅力に気づき、最後にはそこから生まれるアイデアを形にすることを目標にしています。

*“ぐるぐる”とは、冠名にある“みんぐる”(mingle=人と交わる、話をする)の「みんなでアートプロジェクトを仕掛ける共犯者(ぐる)になる!」というメッセージから付けられた名称です。「ぐるぐる」と輪になって一緒に考える|や近江鉄道沿線を「ぐるぐる」周遊しながら出会う|という意味が込められています。

応募締切：2021年7月11日(日)

キックオフ トークイベント

2021年6月12日(土) 14時-16時

出演|

トム・ヴィンセント

(株式会社トルーパーネットワークス代表取締役)

野村誠

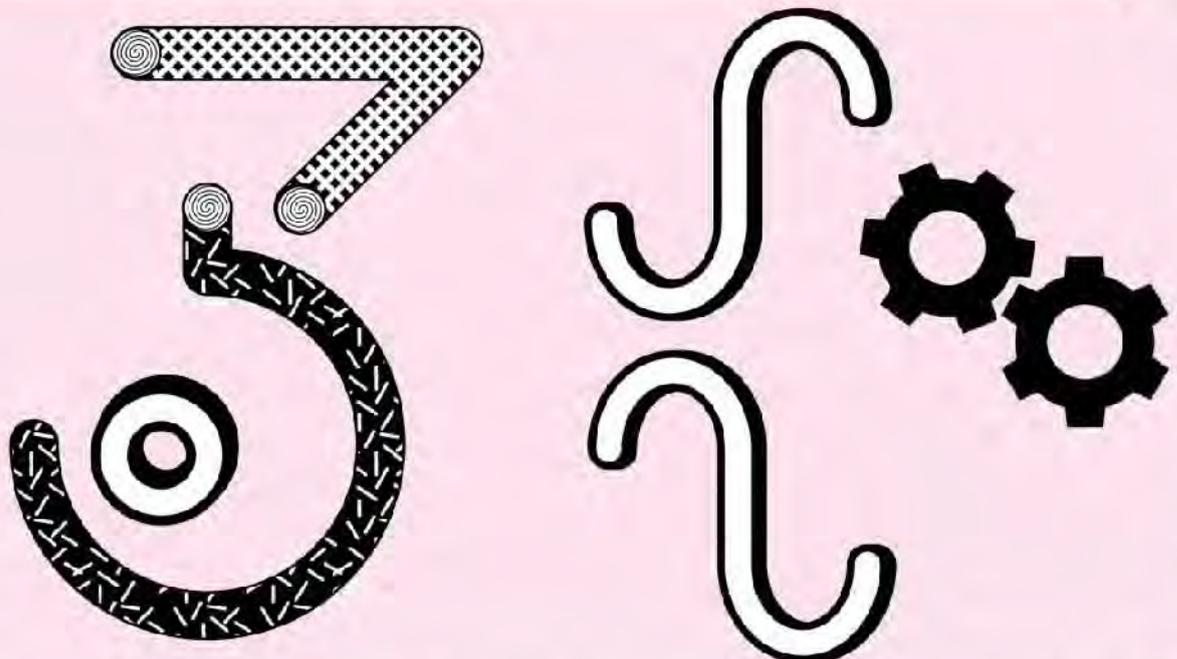
(作曲家、「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021『ガチャ・コン音楽祭』」プロジェクトディレクター)

場所|日野駅 観光案内交流施設なないろ
(滋賀県蒲生郡日野町内池894)

参加費|無料

対象|どなたでもご参加いただけます

まずは
キックオフに
参加して、詳細を
チェック!



キックオフイベント

6月12日(土) 14時-16時

出演 | トム・ヴィンセント (株式会社トルネネットワークス代表取締役)
野村 誠 (作曲家、「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021」ガチャ・コン音楽祭」プロジェクトディレクター)

場所 | 日野駅観光案内交流施設でない (滋賀県蒲生郡日野町内池894) 参加費 | 無料
定員 | 20名 申込方法 | 参加者全員の氏名、電話番号をメールで左記問合せ先にお送りください。 申込締切 | 6月10日(木) 対象 | どなたでもご参加いただけます

この秋、近江鉄道沿線で開催される「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021『ガチャ・コン音楽祭』」は、沿線に残る滋賀の原風景をステージに繰り広げる、音楽をメインとする広域アートプロジェクトです。本プロジェクトのディレクター野村誠と、全国の企業や地域プロジェクトのコンサルティングに携わってきたトム・ヴィンセント氏が、コロナ禍のこと、地方での暮らしのこと、イギリスと日本のことなど様々な角度から本プロジェクトについて意見交換します。皆さんの日ごろの妄想を現実にするプロジェクト第1日目、キックオフミーティングです。



トム・ヴィンセント
Tom Vincent

イギリスロンドン生まれ。近江商人発祥地である滋賀県蒲生郡日野町の築240年の旧近江商人宅を本拠地とし、企業や政府、自治体のコンセプト戦略づくりから、ブランディング、プロモーション及びメディアやコンテンツの制作などを行っている。クラフトビール会社「HinoBrewing」を日野の老舗酒屋六代目と日野在住がランド人ブラウマイスターと共同経営。



野村 誠

1968年愛知県生まれ。京都大学理学部卒。作曲家として、オケストラ、ガムラン、和楽器、ロックバンド、日用品、瓦など、様々な楽器編成のために作曲し、世界24か国で作品を発表。また、お年寄りから子どもまで、プロ・アマチュア問わず幅広く共同作曲を実践。自英共同の「ホエール・トゥーン・オブ」監修。「千住がじゃれ音楽祭」音楽監督など、国内外で数多くのコミュニティプログラムを成功させる。2006年度 NHK教育テレビ「あいで」番組監修。日本相撲協会音楽振興協議会理事、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。

「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021」ガチャ・コン音楽祭」
実施時期 | 2021年6月-10月 実施場所 | 近江鉄道および沿線地域
実施内容 | 1. 地域コーディネーター「ぐるぐる」の育成講座とネットワークづくり
2. 近江鉄道アートプロジェクト (鉄道ツアーライブ、車内放送歌合戦ほか)
3. アートプロジェクトの実施報告と評価「文化ビジネス誌」
プロジェクトディレクター | 野村誠 プロジェクトコーディネーター | 野田幸江、永尾久
後援 | 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会、滋賀県教育委員会【予定】 協力 | 近江鉄道株式会社、文化で滋賀を元気に！
主催 | (公財)びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀

WEBサイト <https://biwako-arts.or.jp/rd/about/minguru> @biwako_a_mingle biwako.a.mingle

地域コーディネーター“ぐるぐる”育成講座
参加者募集要項

定員

10名程度 (応募多数の場合は選考あり)

参加費

無料 (講座の開催会場までの移動交通費などは参加者負担)

対象 こんな人にオススメ!

- ・まちづくりや地域の活動に携わっている方、興味のある方
- ・自分の住む地域の魅力をさらに深めたい方
- ・アート、デザイン、編集などクリエイティブな活動に興味のある方
- ・地域コーディネーター、イベントディレクター、アートマネージャーなどを目指す方

参加条件

18歳以上で第1回~3回の講座にできるだけ参加可能な方を優先

申込方法

氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・職業(学生の場合は学校名、専攻分野)・志望動機、参加可能な講座を下記QRコードの応募フォームに入力のうえ、送信してください。お申し込みいただいた方には、主催者からご連絡いたします。



応募締切日

7月11日(日)

問合せ先

(公財)びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール内
電話 | 077-523-7146 メール | biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp

お願い

参加される方はマスク着用と検温等へのご協力をお願いします。体調が優れない方は、ご来場をお控えください。感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、内容の変更または中止になる場合があります。

第1回講座 トーク・ワークショップ
「かたちの観察・観察のかたち」

7月24日(土) 14時-16時

場所 | ギャラリー&カフェ école (東近江市八日市 清水2-11-8「新八日市」駅から徒歩2分)
講師 | 藤野 裕美子 (美術作家)
合いの手 | 野村 誠

過疎地や空き家などのリサーチで見つけた家財道具や植物などのモチーフをつなぎ合わせ、時間や場所が混在するような絵画制作をしてきた藤野裕美子氏。日常の中にある何気ない形、見落としそうな景色に目を向ける、アーティストの「視点」についてお話いただいた後、実際に「かたち」を描く体験を行います。



藤野 裕美子

1988年滋賀県生まれ。2013年京都精華大学大学院芸術研究科修了。主な展覧会に湖戸内国際芸術祭2019(香川)、滋賀近美アートのスポットプロジェクト Vol.3 エンドレス・ミトス(滋賀)、日目の観察者 Observers of Everyday Life(京都)、ARTISTS' FAIR KYOTO 2021(京都)、飛鳥アートヴィレッジ2017(奈良)、過去の滞在/展覧 Gallery Den myr(京都)、2012年にアーティスト・イン・レジデンス L'Art dans les Cités に参加(フランス)。現在、共同アトリエ Soil を拠点に作品制作をおこなう。

第2回講座 トーク・映像鑑賞
「うつつ／みる／対話」

8月22日(日) 14時-16時

場所 | ギャラリー喫茶 おとくら (彦根市高宮町1121「高宮」駅から徒歩5分)
講師 | 長岡野 亜 (映像作家、映画監督)
合いの手 | 野村 誠

映像を通して広がる対話、場・出来事づくりの方法を、ドキュメンタリー映画制作の観点、さらには代表として運営している「おうみ映像ラボ」の活動の中からお話いただけます。実際に地域が写された映像を鑑賞し、そこからどんな話が広がるのか、またどんな場・出来事づくりの可能性があるのかを共に考えます。



長岡野 亜

京都府生まれ。2001年よりドキュメンタリー映画を作り始める。2006年から各地でドキュメンタリー映像制作講座等の映像プロジェクトを実施し、2014年から「おうみ映像ラボ」代表。滋賀県近江八幡市の農村を舞台にした映画「ほんがら」(2008):第14回平和・協同ジャーナリスト基金・審査委員特別賞(新人賞)等受賞。滋賀県市民対峙映画「絵い塊」(2011):「2011文化で滋賀を元気に!」賞 地域映画文化賞受賞。「おうみ映像ラボ」:「2017文化で滋賀を元気に!」賞、映像を未来につなぐ文化賞受賞。

第3回講座 トーク・フィールドワーク
「風景のそれぞれ」

9月5日(日) 14時-16時

場所 | 未定(決まり次第ご連絡いたします)
講師 | 野田幸江 (ハナノエ店主、現代美術家)
合いの手 | 野村 誠

植物による空間づくりや、身の回りにある草花を組み合わせた作品づくりを行う野田幸江氏。会場周辺を散歩しながら、野草などを眺めたり摘んだりしつつ、それぞれの風景や暮らしについて参加者を迎えた対話を行います。



野田 幸江

1978年滋賀県生まれ。1999年より絵画制作を始め発表を行うとともに、甲賀市で営業である花屋を営みながら植物による空間づくりや造形の制作、風景について創作を行うなど様々な場面に植物を添えている。
2010-2018年「BIWAKO ビエンナーレ」他、東京などで個展・グループ展多数、ARTISTS' FAIR KYOTO 2021最優秀賞受賞。

■ 地域コーディネーターの役割とは?

地域イベントやアートプロジェクトを裏で支える地域コーディネーター。講座とは別に勉強会を兼ねた「ガチャ・コン音楽祭」での作品づくりのサポート、広報活動、イベント運営など多岐的な場で活動していただきます。(※勉強会の日時・活動場所・頻度などは参加者メンバーと相談の上決定いたします)

■ “ぐるぐる”に参加するとどんなことができるの?

地域コーディネーター“ぐるぐる”の成果物として、参加メンバーのアイデアやスキルを活かし、地域の魅力や地域の新たな視点が詰まった本プロジェクトの記録冊、または新たな企画や関連イベントの開催など、ここで生まれたアイデアをアウトプットするまでの過程を手助けします。

びわ湖・アーティスト・みんぐる2021
BIWAKO ARTISTS MINGLE

ガチャ・コン音楽祭

GachaCon
Music
Festival

野村 誠 | MAKOTO NOMURA

作曲家、びわ湖・アーティスト・みんぐる2021「ガチャ・コン音楽祭」プロジェクトディレクター



参加費：無料
一部近江鉄道乗車券が必要になります

2021年

9月18日土 | 20日月・祝 || 遠足「さんぽと歌」

10月17日日 || ツアーライブ「無人駅の音楽会」

10月1日金 — 31日日 || 車内放送歌合戦

10月31日日 || クロージングライブとシンポジウム「地域・アート・鉄道」

ある日、電車に乗ったら、馴染みの駅名が歌になって聞こえてくる。そんな驚きを演出しました。

プログラム1 遠足『さんぽと歌』



岡田健太郎・野村誠とともに近江鉄道「河辺の森駅」「朝日野駅」周辺を散策しながら、発見した“もの”や“こと”から歌をつくります。できた歌は、10月の1か月間、近江鉄道の車内放送にて放送される予定です。

日時 | 9月18日(土)10:00~12:00
9月20日(月・祝)10:00~12:00
スケジュール |

18日「河辺の森駅」に集合後、河辺いきものの森を散策、河辺いきものの森で歌作り。
20日「朝日野駅」に集合後、歩いて竹田神社周辺を散策、竹田神社で歌作り(受付は各回30分前より行います)。

参加費 | 無料・要申込[申込締切:9月12日(日)まで]
ナビゲーター | 岡田健太郎、野村誠
対象 | 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員 | 各回10名程度
その他 | 小雨決行

プログラム1、3、4の申込方法・問い合わせ先

下記QRコードの応募フォームに入力のうえ、送信してください。プログラム1の各日、プログラム3はそれぞれ2名までのお申し込みとなります。お申し込みいただいた方には、主催者からご連絡いたします。定員を超えるお申し込みがあった場合は抽選により参加者を決定します。

(公財)びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール内
電話 | 077-523-7146 メール | biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp

プログラム2 車内放送歌合戦



近江鉄道900形車内で流れる車内放送をオリジナル音源にて放送。いつもとは違う駅名ソングをお楽しみいただくとともに、新たな近江鉄道沿線の駅やスポット、アーティストとの偶然的な出会いを探しに出かけてみてください。

放送時期 | 10月1日(金)~31日(日)
放送場所 | 近江鉄道900形車内
参加アーティスト | 岡田健太郎、竹澤悦子、鶴見幸代、日野少年少女合唱団、Hugh Nankivell
参加費 | 無料(ただし近江鉄道乗車券が必要になります)・申込不要

※台風、荒天および事故等で運行時間が変更になる場合があります。運行時刻等のお問い合わせは、近江鉄道 鉄道部(電話 | 0749-22-3303)[平日8:30~17:30]その他の時間帯は、近江鉄道列車区(電話 | 0749-23-2856)

プログラム3 ツアーライブ『無人駅の音楽会』



近江鉄道「八日市駅」~「水口城南駅」間を出演者と共に行ったり来たり電車を使ったツアーライブ。無人駅ホームとその周辺がライブ会場になり、電車の音、生活の音、土地の音が交ざり合った、ここにしかない音楽を作り出します。

日時 | 10月17日(日)13:00~16:00
(受付は30分前より「八日市駅」にて行います。)
開催場所 | 「桜川駅」「朝日大塚駅」「水口石橋駅」「水口城南駅」の無人駅ホームまたは駅周辺エリア
出演者 | 野村誠、宮本亜子、水口ばやし八妙会(水口城南駅のみ)ほか
タイムスケジュール | 近江鉄道「八日市駅」に13:00にご集合後、スタッフの案内に従って、近江鉄道にご乗車・ご降車いただきます。なお、解散は「水口城南駅」にて自由解散となります。お帰りの際は[上り 16:14][下り 16:00]の列車にご乗車いただけます。
定員 | 30人
参加費 | 無料(ただし近江鉄道乗車券が必要になります)・要申込[申込締切:10月5日(火)まで]

その他 | 小雨決行

プログラム4 クロージングライブとシンポジウム

「地域・アート・鉄道 ~何を残し何を始め何をやるか?」
(令和3年度 ビジネス・カフェin文化産業交流会館、第14回文化ビジネス塾)



クロージングイベントとして、びわ湖・アーティスト・みんぐる2021「ガチャ・コン音楽祭」を記録映像、特別演奏にて振り返ります。また、地域で開催されるアートプロジェクトが人々や土地にどのような影響を与え、何を残すことができるのかを原久子氏と山田和昭氏をパネリストに迎え、ディスカッションします。

日時 | 10月31日(日)13:30~16:00
場所 | 滋賀県立文化産業交流会館小劇場
(〒521-0016 米原市下多良二丁目137)

クロージングライブ | 13:30~14:20
出演 | 井伊亮子、野村誠、宮本亜子、日撫神社角力踊り保存会 ほか
シンポジウム | 14:50~16:00
出演 | 野村誠、原久子、山田和昭
定員 | 100名
入場料 | 無料・要申込[申込締切:10月24日(日)]
主催 | 滋賀県立文化産業交流会館、文化・経済フォーラム滋賀
共催 | 公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

同時開催 | びわ湖・アーティスト・みんぐる2021[展示部門]
滋賀県を拠点に活動する若手を中心とした作家・アーティストの作品展示(絵画、彫刻、陶芸、工芸、インスタレーションほか)を行います。
展示期間 | 10月24日(日)~10月31日(日)

お願い | 参加される方はマスク着用と検温等へのご協力をお願いします。体調が優れない方は、ご来場をお控えください。感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、内容の変更または中止になる場合があります。



野村 誠 | のむら まこと | 作曲家



ピアノ、三味線、ガムラン、オーケストラ、瓦、ブールなど、あらゆる音から音楽を生み出し、世界各地の人々や動物と交流する作曲家。千住だじやれ音楽祭ディレクター。日本相撲聞芸術作曲家協議会理事。日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。著書に『音楽の未来を作曲する』（晶文社）ほか。 写真: Aichi Triennale 2010 | photo by Kazunori Ueda

宮本 妥子 | みやもと やすこ | マリンバ・打楽器奏者



クラシック、現代音楽の領域にとどまらず、ダンス、邦楽、ジャズなど他の芸術との融合を展開し、独創的な世界観を生み出し続ける。フライブルク音楽大学にてドイツ国家演奏家資格首席取得。滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞受賞。

<http://www.yasukomiyamoto.com>

水口ばやし八妙会 | みなくちばやしやたえかい



滋賀県甲賀市水口町で4月に行われる水口曳山祭で囃される水口囃子を保存継承する。会の名称は大太鼓1、小太鼓2、鉦2、笛3の八人が妙(たえ)なる調べを發揮するところから名付けられた。緩急の変化が豊かで勇壮な調べの水口囃子は全国的にファンが多く、全国で普及伝承活動を行なっている。

岡田健太郎 | おかだ けんたろう | シンガー・ソングライター、作曲家



お米作り、味噌作り、テレビ無し生活など、スローな暮らしを満喫し、生活から生まれる唄を紡ぐシンガー・ソングライター。参加者の言葉から即興的に歌を作る「ぼうくたプロジェクト」を各地で開催。桜川寿賀貴名義で江州音頭の音頭取りとしても活動。米原市生まれ。東京藝術大学声楽科卒業。

日野少年少女合唱団 | ひのしょうねんしょうじょがっしょうだん



1991年に町の健やかな子どもの育成をめざして結成され、今年発足30周年を迎える。幼児から大学生まで幅広い年代の仲間が集い、美しいハーモニーを目指す活動を通して、自然と豊かな心、表現力が身につく合唱団として注目されている。

Hugh Nankivell | ヒュー・ナンキベル | 作曲家



人と交流しながらその場で音楽を生み出す作曲家。世界ジオパーク会議とのコラボレーション、アガサクリスティフェスティバルでの《ミステリー音楽》、ボーンマス交響楽団とのファミリー音楽プロジェクト、野村誠との《Whaletone Opera》などイギリスを拠点に世界各地で活動。

竹澤悦子 | たけざわ えつこ | 地歌箏曲家



箏・十七絃を沢井忠夫、一恵両師に、地歌三味線・胡弓を中井猛師に師事。90年代、KOTO VORTEXを結成し、箏カルテットの新天地を開拓。ソロ活動では、古典、作曲、ダンスとの共演、ジャズピアニスト板橋文夫とのデュオなどを展開。2020年「浪曲地歌・相撲もの」の制作を始める。沢井箏曲院教授。

鶴見幸代 | つるみ さちよ | 作曲家



コンサート音楽、合唱、映画音楽、伝統音楽の現代風編曲などを手掛ける。鶴見幸代作品集CD「eu canto...」(fontec)をリリース。日本相撲聞芸術作曲家協議会(JACSHA)理事。両国アートフェスティバル2017芸術監督。作曲家グループ「クロノイ・プロトイ」として佐治敬三賞受賞。琉球古典音楽野村流保存会教師。

井伊亮子 | いい あきこ | フルート・篠笛奏者



愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニー管弦楽団等と共演。ソロや室内楽の演奏会に出演。NHK大河ドラマ「武蔵」において、米倉涼子氏に笛を指導。京都芸術祭京都府知事賞受賞。彦根エコーオーケストラ副代表。彦根と名古屋を拠点に後進の指導にもあたっている。

山田和昭 | やまだ かずあき | 近江鉄道株式会社構造改革推進部 部長



1987年よりIT業界でシステム開発営業やプロダクトマーケティングなどにかかわる。2014年若桜鉄道(株)の公募社長に就任。SL走行社会実験等を通じ鉄道と地域の再生を手がける。2017年若桜鉄道再生への道筋がついたことから社長を辞任。津エアポートライン(株)勤務を経て、2021年2月より現職。

原 久子 | はら ひさこ | アートプロデューサー、大阪電気通信大学教授



90年代よりアーティスト・イン・レジデンス、アートの調査研究、アートプロジェクトの企画・運営、新聞、雑誌、web媒体への執筆などを行なう。主な共著に「変貌する美術館」(昭和堂)、共同企画に「六本木クロッシング2004」(森美術館)、「あいちトリエンナーレ2010」(愛知県美術館ほか)など。



この事業は（一財）日野町文化振興事業団と（公財）びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

第五十一回滋賀県芸術文化祭参加事業
令和3年度滋賀県アートコラボレーション事業

ライトアップコンサート
Vol.3

夜長月の

コンサート

Final

秋の夜長に、
優雅な音色と抹茶の薫り。



井上政廣&His Family



わたむき邦楽の会「夢絃」

司会:池内雅子 お茶席:龍社中

※9月19日、わたむきホール虹は臨時閉館となります。

空には月、ライトアップされた「旧鎌掛小学校」。ゆったりと流れる時と、野外コンサートをお楽しみください。



令和3年 **9月19日** 日 **公演中止**

場所:しゃくなげ学校 (旧鎌掛小学校)前庭
滋賀県蒲生郡日野町鎌掛 2362

出演:わたむき邦楽の会「夢絃」・井上政廣&His Family

※お茶席券のお求めは、わたむきホール虹または各出演者まで

お問合せ:0748-53-3233【わたむきホール虹】〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾1661

主催:一般財団法人日野町文化振興事業団・公益財団法人びわ湖芸術文化財団

協力:蒲生野考現倶楽部・鎌掛公民館・鎌掛地区

開演:午後6時
(開場:午後5時)
入場無料(定員150席)

お茶席のみ有料(抹茶・お菓子)
500円 限定100セット
7/31(土)より販売開始



第51回滋賀県芸術文化祭参加事業
令和3年度滋賀県アートコラボレーション事業

Music & Story 真依子 MAIKO

うた絵本

コンサート

ちょうちょをおいかけて

いぶき／雨の日／雨ゴイ雨ガエル／すいかのたね／踊り木の葉
／まだ生まれてない時へ／お母さんになったら ほか
(CDアルバム「うた絵本」より)

2021
10/10 sun.

14:00 START
(13:00 OPEN / 15:00 END)

たねさん、かえるさん、このはさん、ゆきさん、こんにちわ！
きせつをめぐるうたの世界。
そうぞうしてきてみて、どんな絵本ができるかな？

UTAEHON CONCERT

VENUE

伊吹薬草の里文化センター
ジョイホール

LOCATION & ACCESS

〒521-0314 滋賀県米原市春原 37 番地
電車：JR「近江長岡駅」からバスで 10 分
お車：北陸自動車道米原 IC から 20 分



ENTRANCE FEE

【一般】

¥2,000 (税込)

【25歳未満】

¥1,000 (税込)

【親子ペア】

¥2,500 (税込)

小学生以下の
お子さまが対象です。

【当日】

各 ¥500アップ

※1. 食料指定

※2. 3歳未満の方は
観覧無料

RELEASE DATE

一般発売 8/8 sun.

TICKET AGENCY

伊吹薬草の里文化センター

[TEL] 0749-58-0105

ローソンチケット

[WEB] <https://l-tike.com> (Lコード:55194)

びわ湖芸術文化財団オンラインチケット

[WEB] <http://www.biwko-arts.or.jp/rd>

県立文化産業交流会館

[TEL] 0749-52-5111

米原市民交流プラザ ルッチプラザ

[TEL] 0749-55-4550

CONTACT

伊吹薬草の里文化センター / TEL: 0749-58-0105

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、公益財団法人伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

協力：株式会社しがぎん経済文化センター



Celebration 2021

滋賀県では、1976年（昭和51年）より毎年、文化の高揚に貢献し顕著な功績のある、もしくは文化の向上発展に寄与し将来が期待される方々を表彰しています。受賞者の中には、国内外で活躍する演奏家も数多く、まさに滋賀の宝といえます。そのアーティストの皆さまに、地元滋賀においても、意欲的な創造活動を行っていただき、地域との絆を深めることで、「文化で滋賀を元気に！」しようと、2019年度よりスタートしたのが、「滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート Celebration」です。

ARTIST 出演アーティスト



真依子 / 第39回・平成26年度滋賀県文化奨励賞受賞

Maiko / Koto & Vocal

Koto（箏）を奏でるシンガーソングライター。滋賀県米原市出身。自然の中で育んだ感性に満ちた視点から生みだされる作品は、日本の伝統楽器「箏」を表現手段として想像力豊かな感性でうたい描かれている。2005年、キングレコードよりメジャーデビュー。CM音楽、テーマソング、映画主題歌の他、絵本、映画主演など活動の場を広げる。出身地の米原市で、屋おこしイベント「伊歌の天童」を立ち上げる。NHKみんなのうた「ふきとひよこ」「傘のさせない愚地」、NHKテレビ番組「ナダカペロニカ」などの楽曲を制作し歌う。滋賀県文化奨励賞受賞。クリエイターユニット「PLAT」を組成し、アニメやCMを制作。ファッションブランドとコラボするなどアートな世界も創り出す。NHKスタジオパークなどメディアに多数出演。現在、伊歌山の麓で育児をしながら創作活動中。



田中良太

Ryota Tanaka / Percussion

大塚府出身。17歳でドラムをはじめ、その後パーカッショニストとしてジャンルにとらわれない独自の視点でのプレイを得意とする。関西を中心に活動を展開していてロック、ポップス、ジャズ、ミュージカルや民族音楽の演奏を国内外のアーティストとの共演をはじめソロパフォーマンスやCM等のレコーディングもおこなっている。



鶴来正基

Masaki Tsurugi / Piano

石川県金沢市出身のピアニスト・作曲家。緻密に構築された録音物と即興性の強いライブが特徴的である。歌を際立たせるピアノにも定評があり、加藤登紀子、故ビートルズ、Santitas など多くの歌手のステージを奏する。最近ではレ・ロマネスク、富沢和史、松田典雄などのコンサートやレコーディングに参加している。

ATTENTION ご注意事項

新型コロナウイルス拡大防止のため、以下についてご理解とご協力をお願いします。

- 来館時は必ずマスクを着用してください。
- 館内に手拭消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。
- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 客席は、一定の間隔を開けております。お連れ様であっても間隔をあけてお座りいただきます。
- 入場時は、一定の間隔を保ってお並びください。開演前、休憩中の会席もお控えください。
- チケットは、入場時にご提示いただき、ご自身で切り離して半券をボックスにお入れください。
- プログラムなどの配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取り下さい。
- スタッフは全員マスクを着用し、咳払いをしないようにします。
- 出演者への贈金、プレゼントはお控えください。
- 万が一、公演後に感染症を判定された方が居られた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・曲目、当日の対応に変更が生じる可能性がありますこと予めご了承ください。

アクセス ACCESS



〒521-0914 滋賀県米原市春園 57番地
電車：JR「近江長岡駅」からバスで10分
お車：北國自動車電米原ICから20分

湖南ダンスカンパニーとは

滋賀県守山市・野洲市近郊に住む障害のある人と福祉施設のスタッフ、プロのアーティストと一緒に踊り舞台をつくるダンスグループ。ダンサー・振付家の北村成美がディレクターを務める。2004年、糸賀一雄記念音楽祭への参加を機に設立。以来、年間に1つ以上の新作を作り続けている。小室等、坂田明をはじめとした様々なミュージシャンとのコラボレーションも多数。2017、2019年のフランス公演、2020年のびわ湖ホールでの「湖(うみ)の三部作」一挙上演など、県内外で精力的に活動をしている。日々の生活から起こる動きや癖、ついにはみ出してしまいう行動を全てダンスとして肯定し演出することを信条としている。



photo by 大西暢夫

問合せ	公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部 【Tel】 077-523-7146 (9:00~17:00) *火曜休、祝日の場合は翌日休 【Mail】 shiga.kyousei2021@gmail.com	イベント詳細 お申し込み
予約	【イベント参加申し込みフォーム】 以下のホームページの「お申し込み」からご入力ください。 HP▶ https://biwako-arts.or.jp/rd/eventlist/28698.html ●参加にあたり、会場でのサポートが必要な方はお気軽にご相談ください。	

【新型コロナウイルス感染症防止対策について】

- ① 特段の事情がない限りマスク着用の上、大声での会話は控えていただきますようお願いいたします。
- ② こまめに手指の消毒をお願いいたします。
- ③ 検温のご協力をお願いいたします。
- ④ お名前・ご連絡先等の確認へのご協力をお願いいたします。
- ⑤ 体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。
- ⑥ 館内では人と人との距離を保つようお願いいたします。

滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト“SANPOH”
守山市民ホール×湖南ダンスカンパニー

全プログラム
参加費無料

暮らしダンス展

2021.10.16(土) → → → 12.19(日)

※各プログラム開催日は中面をご覧ください。

会場：守山市民ホール（滋賀県守山市三宅町125）

「暮らしダンス展」はびわ湖芸術文化財団

滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト“SANPOH”
Society and Arts Networking Project in Ohmi
滋賀県の色んな地域で、障害のあるなしに関わらず、人びとが文化芸術に触れ、楽しめる場を増やしていくためのプロジェクトです。文化や福祉、地域のつなぎ手になる人たちが参加し、活動しています。

みんなの暮らしがダンスになる、ダンスがみんなの暮らしになる。

守山市民ホールへのアクセス

■ JR 守山駅からの移動

◎守山駅西口のりばより「杉江循環線」もしくは「守山市民ホール行き」にご乗車いただき「守山市民ホール前」にて下車。
(徒歩の場合：約30分、バス利用の場合：約7~18分)



■ バスの時刻検索（近江鉄道のページ）へのリンク⇒

※出発バス停と到着バス停を打込み(もしくは選択)して検索願います。
(ホール最寄りのバス停は「市民ホール前」もしくは「立命館守山中学・高校前」となります)
(JR守山駅からの場合は「守山駅(近江鉄道・湖国バス)」を打込み(もしくは選択)願います)



湖

南地域に暮らし障害のある人が中心メンバーとなり、国内外で活躍している「湖南ダンスカンパニー」が、守山市民ホールを拠点にし、びわ湖から世界に発信する新作ダンスを、地域の色んな人たちに関わってもらいながら作り上げます！

関わり方は「みる」「きく」「つくる」「ふれる」などさまざま。作品づくりにしっかり関わってみたい！というやる気まんまんの方。手伝ってあげてもいいよー、という方。何となく気になってのぞいてみたいという方…。どなたでも大歓迎です。

湖南ダンスカンパニーと一緒に、暮らしの中にあるダンスを一緒に楽しんでみませんか？

▶ <https://biwako-arts.or.jp/rd/eventlist/28698.html>



主催：滋賀県、公益財団法人びわ湖芸術文化財団
令和3年度 滋賀県 障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業
令和3年度 文化庁 障害者等による文化芸術活動推進事業
共催：公益財団法人守山市文化体育振興事業団、湖南ダンスワークショップ実行委員会
後援：守山市、守山市教育委員会



photo by 大西純夫

program 1

公開ワークショップ
「湖南ダンスカンパニーのつくりかた」

10/16(土) 10:30~12:00 守山市民ホール リハーサル室 

湖南ダンスカンパニーメンバーが、守山市民ホールにやってくる！その人の習慣から振付を起し、振付を習慣化して舞台をつくる独自の創作方法は、生きる人すべてをダンスで包み込む創意工夫の知恵が満載！新しいダンスが生まれていく様子を、お楽しみください。終了後は湖南ダンスカンパニーディレクター「しげやん」こと北村成美さんらによるミニトークも行います！

●定員:20名 ●対象:どなたでも参加可 ●申込締切:10月15日(金)まで

program 2

「びわこカーペットをみんなで作ろう！」 細長い大きな布にみんなでペイントや縫い物をして、巨大な「びわこカーペット」を作ります。

11/21(日) 13:30~15:30 守山市民ホール 小ホール  

私たちの“色”をのせるペイントワークショップ

カーペットの下地の布に、絵の具を使って、色々な模様を描きます。一人ひとりの個性があふれた「びわこカーペット」は、どんな姿になるでしょうか？

●定員:つくる人20名、みる人20名 ●対象:どなたでも参加可 ●申込締切:11月20日(土)まで ●持ち物:汚れても良い服、タオルや雑巾など手足を拭くもの(ペイントにしたい筆などの道具があればご持参ください。会場にも道具は用意しております)

12/15(水) 10:30~12:00 守山市民ホール 展示室 

お針子さん募集！カーペット仕上げ大作戦

ペイントされた「びわこカーペット」に持ち手を縫い合わせて、完成させます。できあがったカーペットは、次の日から展示室に飾ります。

●定員:10名 ●対象:針を使って縫える人(小学生以下のお子様の参加には保護者の方の同伴をお願いします) ●申込締切:12月14日(火)まで ●持ち物:普段お使いの裁縫道具をみたい方はご持参ください(会場でも縫い針と糸を用意しております)

●くらすダンス展とは...

湖の南のほとりに暮らす様々な人たちの手によって彩られた人間絵巻「びわこカーペット」をつくり、守山市民ホールに展示します。やがてカーペットは、舞台上に大きな波を起しながら生命力あふれるダンスを繰り広げる構想です。

program 3

「くらすダンス展」 会期:2021年12月16日(木)~19日(日) 10:00~17:00 (最終日は10:00~15:00) 会場:守山市民ホール 展示室

完成した「びわこカーペット」や、湖南ダンスカンパニーの活動にまつわる資料を展示します。会場では湖南ダンスカンパニーのメンバーとも会えるかも!?

12/18(土) 13:30~14:30 守山市民ホール 展示室 

関連企画① 湖南ダンスカンパニーの談話室
第1回「障害のある人の身体と衣装」

湖南ダンスカンパニーの舞台裏は、さまざまな人たちによって支えられています。そんな「支え手」の人たちに普段の活動を話してもらい、ミニトークを開催します。第1回のお話し手は、子育てをしながら湖南ダンスカンパニーの衣装製作で活躍する山田さん。障害のある人一人ひとりの身体に合わせた衣装を作ることについて、紹介します。

●話し手:山田昌枝 ●定員:15名 ●対象:どなたでも参加可 ●予約の方優先

12/18(土) 15:00~16:00 守山市民ホール 展示室 

関連企画② 湖南ダンスカンパニーの談話室
第2回「介助とダンスの関係」

第2回のお話し手は、普段は障害者福祉施設で支援に携わりながら、ダンサーとしても舞台に立つ支援者の人たち。支援者として、またパフォーマーとして、障害のある人が自立して舞台に立つ際どのようにエスコートしているかを紹介します。

●話し手:福祉施設で働く湖南ダンスカンパニーダンサー ●定員:15名 ●対象:どなたでも参加可 ●予約の方優先

12/19(日) 11:00~12:00 守山市民ホール 展示室  

関連企画③
びわこカーペットの進水式!?

「進水式(しんすいしき)」とは、新しく作った船を初めて水の上に浮かべる行事です。湖南ダンスカンパニーメンバーと一緒に、展示されている「びわこカーペット」に触れて、動かして、カーペットの「船出」をお祝いしましょう!

●定員:15名 ●対象:どなたでも参加可 ●予約の方優先

※未就学児の参加には、保護者の方の同伴をお願いします。

photo by 大西純夫

注目の高島出身アーティスト 西川茉莉奈（ヴァイオリン）と中川彩（フルート）が奏でる

優美と情熱

Elegance & Passion



平成25年度（2013年）滋賀県次世代文化賞受賞

中川 彩 フルート
Aya Nakagawa



平成24年度（2012年）滋賀県次世代文化賞受賞

西川茉莉奈 ヴァイオリン
Marina Nishikawa



塩見 亮 ピアノ
Tasuku Shitomi

Program

中川 彩 フルートの世界 —サン＝サーンス没後100年記念—

サン＝サーンス：ロマンス 作品37
Camille Saint-Saëns (1835-1921) : Romance Op. 37

メンデルスゾーン〈シュテックメスト編〉：歌の翼による幻想曲 作品17
Felix Mendelssohn (1809-47) 〈H. Steckmest〉 : Fantasie Auf Flügeln des Gesanges Op. 17

ノブコ：メロディ
Emile Rene Nøblot (1908-1965) : Melodie

プーランク：フルート・ソナタ
Francis Poulenc (1899-1963) : Sonate pour flûte et piano

西川茉莉奈 ヴァイオリンの世界 —ピアソラ生誕100年記念—

ピアソラ：リベルタンゴ
Astor Piazzolla (1921-92) : Libertango

ピアソラ：アディオス・ノニーノ
Astor Piazzolla (1921-92) : Adiós Nonino

ファリャ〈クライスラー編〉：歌劇「はかなき人生」より スペイン舞曲 第1番
Manuel de Falla (1876-1946) 〈F. Kreisler〉 : Danza española No. 1 from La vida breve

ヒナステラ：パンペアーナ 第1番 作品16
Alberto Ginastera (1916-83) : Pampeana No. 1 Op. 16

中川彩&西川茉莉奈 共演

ドップラー：アメリカの主題による小二重奏曲
Alberto Franz Doppler (1821-83) : Duetino Americano Op. 37

※未就学のお子さまはご入場いただけません。
※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更となる場合がございます。

2021年 **公演中止**

10月16日(土) 14:00開演 (13:00開場)

ガリバーホール 〒520-1121 滋賀県高島市勝野670
(電車：JR湖西線近江高島駅から、北に向かって徒歩15分)

入場料(全席指定席・税込) 一般 **1,000円** / 18歳未満 **500円** 当日各200円増し

前売開始日 8月15日(日)

プレイガイド ガリバーホール TEL. 0740-36-0219 / 高島市民会館 TEL. 0740-22-1764 / 藤樹の里文化芸術会館 TEL. 0740-32-2461
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ、火曜日・8/13~18休館) / ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 53912)
びわ湖芸術文化財団オンラインチケット (<https://www.biwko-arts.or.jp/rd>)

■主催：高島市・高島市教育委員会・公益財団法人びわ湖芸術文化財団 ■後援：滋賀県教育委員会

■協力：株式会社しがぎん経済文化センター

問い合わせ **ガリバーホール TEL. 0740-36-0219**

この事業は、高島市・高島市教育委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団とが協働して実施しています。



滋賀県では、1976年（昭和51年）より毎年、文化の高揚に貢献し顕著な功績のある、もしくは文化の向上発展に寄与し将来が期待される方々を表彰しています。受賞者の中には、国内外で活躍する演奏家も数多く、まさに滋賀の宝といえます。その受賞者の皆さまに、地元滋賀においても、意欲的な創造活動を行っていただき、地域との絆を深めることで、「文化で滋賀を元気に！」しようと、2019年度よりスタートしたのが、「滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート Celebration」です。



◎平詔平

中川 彩 (フルート) Aya Nakagawa

平成25年度滋賀県次世代文化賞受賞

滋賀県高島市出身。全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部の両部門でそれぞれ第1位。びわ湖国際フルートコンクール高校生部門第1位。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。宝塚ベガ音楽コンクール入選。三田ユネスコフルートコンクール入選。高校在学中に平和堂財団芸術奨励賞を受賞。滋賀県新人演奏会では、管弦打楽器部門優秀賞、さらに全部門から選ばれる最優秀賞を受賞。地元・滋賀での精力的な活動等が評価され、平成25年には県より次世代文化賞を授与される。京都芸術祭にて毎日新聞社賞、摂津音楽祭にて奨励賞ほか数多く受賞。学内オーディションに合格し、芸大定期「室内楽」に2年連続で出演。これまでに芸大フィル、関西フィルと共演。東京藝術大学音楽学部を経て、同大学院修了。修士課程在学時にはティーチングアシスタントを務めた。茨城県立水戸第三高校音楽科非常勤講師を経て、現在は、ソロ、室内楽、オーケストラと幅広く活躍、リサイタル等はもちろんアウトリーチ活動にも力を注いでいる。

西川 茉利奈 (ヴァイオリン) Marina Nishikawa

平成24年度滋賀県次世代文化賞受賞

滋賀県高島市出身。東京藝術大学音楽学部附属高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程を修了。平成21年度文化庁新進芸術家海外研修員として渡独。公益財団法人ルームミュージックファンデーションより助成を受け、更に研鑽を積む。ドイツ国立ベルリン芸術大学ディプロマ課程を首席卒業。2010/11年、Deutsche Oper Orchestra アカデミー生。2012/13年 紀尾井シンフォニック東京シーズンメンバー。これまでに芸大フィルハーモニア、関西フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内管弦楽団等と共演。平成17年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。平成24年度滋賀県次世代文化賞受賞。2019年4月 NHK 総合テレビ「ごごナマ」生放送にゲスト出演。NHK FM ラジオ「リサイタル・パッション」に出演。2017年より日本センチュリー交響楽団アシスタント・コンサートマスター。同志社女子大学講師。



塩見 亮 (ピアノ) Tasuku Shiomi

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て渡独、マンハイム音楽大学大学院研究課程室内楽・歌曲研究科、芸術家育成課程、演奏家育成課程をそれぞれ最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格取得。第47回全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部1位。平成19年度平和堂財団芸術奨励賞、平成24年度大津市文化奨励賞、第24回、第32回京都芸術祭京都府知事賞ほか受賞多数。ソリストとして、国内外におけるリサイタルやオーケストラとの共演を重ね、また、室内楽奏者としても TV ラジオへの出演、公益財団法人青山財団より「Trio Rintonare コンサート」に対して2008年度パロックザール賞を受賞するなど、幅広く活動している。現在、京都市立芸術大学音楽学部、相愛大学音楽学部、京都市立京都堀川音楽高等学校各非常勤講師。

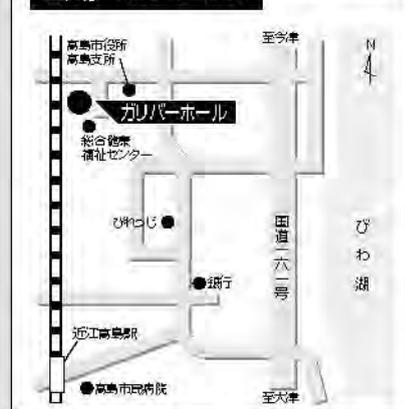
<https://tasuklavier.hatenablog.com>

ご来場される方へのお願い

※新型コロナウイルス拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願いします。

- 来館時は必ずマスクを着用してください。
- 館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。
- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 客席は、一定の間隔を開けております。お連れ様であっても間隔をあけて着席いただきます。
- 入場時は、一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩中の会話もお控えください。
- チケットは、入場時にご提示いただき、ご自身で切り離して半券をボックスにお入れください。
- プログラムなどの配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取り下さい。
- スタッフは全員マスクを着用し、極力声を出さないようにします。
- 出演者への面会、プレゼントはお控えください。
- 万が一、公演後に感染症を発症された方が居られた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・曲目、当日の対応に変更が生じる可能性がありますこと予めご了承ください。

会場へのアクセス



びわ湖 アーティストツ みんぐる 2021 [展示部門]

BIWAKO ARTISTS MINGLE 2021~アートを地域のプラットフォームに
innovate networking platform connecting creative community with the rest of society

入場無料

2021年10月24日(日)~31日(日) 9:00~17:00

25日(月)は休館 / 31日(日)は16:30まで

滋賀県立文化産業交流会館

10月31日(日)12:00~16:30 出展作家に会える! 作家と対話しながら作品鑑賞

同時開催 ■ 「造形ワークショップ かたちノート」形に音をつなげる造形あそび ■ 参加無料(申込み不要)

主催 ■ (公財)びわ湖芸術文化財団

助成 ■ 文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業
(公財)秀明文化財団

協力 ■ 文化・経済フォーラム滋賀



同時開催 ■ びわ湖・アーティストツ・みんぐる2021「ガチャ・コン音楽祭」

クローゼンライブとシンポジウム (令和3年度ビジネスカフェin文化産業交流会館、第14回文化ビジネス塾)

日時:10月31日(日)13:30~16:00 ■ 場所:滋賀県立文化産業交流会館小劇場 ■ 入場無料(要申込み)

*詳しくは右のQRコードからホームページをご覧ください。

びわ湖・アーティスト・みぐるる 2021

BIWAKO ARTISTS MINGLE 2021 innovate networking platform connecting creative community with the rest of society

～アートを地域のプラットフォームに～

びわ湖・アーティスト・みぐるるは、深く自由な芸術活動を支える「経済」と、経済活動のイノベーションの糧となる「芸術」の良好な関係をもっと気軽に築く仕組みができないかと、滋賀を拠点に活動している若手作家・アーティストを紹介する機会をつくらうと始めた取り組みで、今回は17名の作家・アーティストの協力で開催します。

10月31日(日)は、全ての出展作家・アーティストが展示会場に集まり、作者と対話しながら目の前の作品を鑑賞することができます。作品によっては会場で購入いただけます。



浅井 文昭
Fumiaki Asai



飯田 武彦
Takehiko Iida



池原 悠太
Yuta Ikehara



うら ゆかり
Yukari Ura



ギャラリーサラ 推薦作家

奥島 圭二
Keiji Okushima



坂本 森海
Kai Sakamoto



鈴木 大樹
Daiki Suzuki

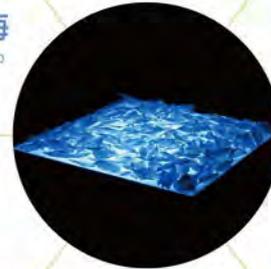


ギャラリーゴジマ 推薦作家

高橋 良
Ryo Takahashi



高間 智子
Tomoko Takama



田中 哲也
Tetsuya Tanaka



福岡 佑梨
Yuri Fukuoka



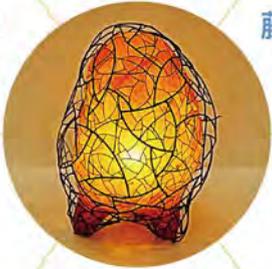
藤田 真理乃
Marino Fujita



藤野 裕美子
Yumiko Fujino



藤原 昌樹
Masaki Fujiwara



布施 美子貴
Mizuki Fuse



松田 朋子
Tomoko Matsuda



度會 保浩
Yasuhiro Watarai

Designed by Midori Fujiwara



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

滋賀県米原市下多良二丁目137

電話 0749-52-5111

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分
(お車で越しの際は第1駐車場又は第2駐車場をご利用ください)

ご来場のみなさまへ

感染症対策にご協力をお願いします。

・体調のすぐれない方、体温が37.5℃以上の方はご来場をお控えください。

・ご来場の際は必ずマスクをご着用ください。

・入場時に手指消毒、検温、ご連絡先の記入等のご協力をいただきます。

・感染拡大の影響によりイベントを中止、変更する場合があります。

最新の情報は(公財)びわ湖芸術文化財団地域創造部のHPをご覧ください。

お問合せ ■ 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部

〒520-0806 大津市打出浜15-1 電話 077-523-7146 E-mail biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp



独演会

赤川志朗

© 山田雅子

●第51回滋賀県芸術文化祭参加事業 ●令和3年度滋賀県アートコラボレーション事業 ●第17回東近江市芸術文化参加事業

令和3年
10月30日 **土**

チケット料金 一般 3,000円 / 25歳未満 1,500円 ※当日各500円増 ※未就学児入場不可

チケット発売日 [文芸会館 友の会] 9月5日(日)10:00から9月11日(土)まで
[一般] 9月18日(土)10:00から **[全席指定]**

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今後の見通しが不透明なため、チケット発売日や購入方法等が変更となる場合があります。

13時30分開場 / 14時00分開演 **会場問合せ先** 東近江市立八日市文化芸術会館 〒527-0039 東近江市青葉町1-50 ☎0748-23-6862

プレイガイド

- 八日市文化芸術会館 (窓口 8:30 ~ 17:15 / 月曜・祝翌日休館)
オンラインチケットサービス <https://yokaichi-bungei.com/ticket>
- あかね文化ホール (窓口 8:30 ~ 17:15 / 火曜休館)
- びわ湖ホールチケットセンター
(現金・窓口販売のみ / 窓口 10:00 ~ 19:00 / 火曜休館。但し休日の場合は翌日休館)
- びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <https://www.blwako-arts.or.jp/rd>

八日市文化芸術会館
オンラインチケット



びわ湖芸術文化財団
オンラインチケット



【ご来場される方へのお願い】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

●来館時にはマスクをご着用ください。●館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、ご利用ください。●発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。●入場時には体温チェックを実施します。37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りいたします。●スタッフも全員マスクを着用し、極力声を出さないようにいたします。またフェイスシールドや手袋を着用する場合もございます。●チケットは入場口にて係員にご提示の上、ご自身で切り離し、半券を所定のボックスにお入れください。●感染症対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性があります。

主催：(公財)びわ湖芸術文化財団、(公財)東近江市地域振興事業団 協力：(株)トップシーン 後援：東近江市、株式会社エフエム滋賀
この事業は(公財)東近江市地域振興事業団と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト
Society and Arts Networking Project in Ohmi

"SANPOh"とは

Society and Arts Networking Project in Ohmi (Shiga)
"SANPOh"
overview

When cultural and artistic activities meet and connect with various fields of the local community, such as welfare, education, and international exchange, a variety of values and prosperity are born. SANPOh is a project to increase the number of such meeting places throughout Shiga Prefecture. In the project in Nagahama City, we are working to create a place where diverse people can enjoy together, regardless of language differences, through mime workshops that use body and facial expressions.

文化芸術活動と、福祉・教育・国際交流など
地域社会の様々な分野が出会いつながることで、多様な価値や豊かさが生まれます。

"SANPOh"は、このような出会いの場を滋賀県内各地に増やしていくプロジェクトです。長浜市でのプロジェクトでは、身体や表情で表現するマイムのワークショップを通じて、言葉の違いなどに関わらず、多様な人が一緒に楽しめる場づくりに取り組んでいます。



SANPOh
Facebook

Projeto SONPOh de conexão da sociedade com as Artes Culturais de Ohmi (Shiga)
resumo

Quando atividades culturais e artísticas encontram e se conectam com outras áreas da comunidade local, como bem estar social, educação e intercâmbio internacional, criam diversos valores e aspirações. O SANPOh é um projeto que visa promover locais de encontro como esses em Shiga. O projeto da cidade de Nagahama, procura oferecer espaço para que as pessoas, independente das diferenças de idioma, possam se divertir com expressões corporais e faciais através da oficina (workshop) de mimica.

Proyecto SONPOh de conexión de la sociedad con las Artes Culturales de Ohmi (Shiga)
resumen

Cuando las actividades culturales y artísticas se encuentran y conectan con varios campos de la comunidad local, como bienestar, educación y intercambio internacional, se crean diversos valores y aspiraciones. SANPOh es un proyecto que tiene como objetivo promover más lugares de encuentro como estos en Shiga. El proyecto en la ciudad de Nagahama, promueve talleres de mimo para que las personas, independientemente de las diferencias de lenguaje, puedan disfrutar juntas a través de expresiones corporales y faciales en el taller (workshop) de mimo.



ながはまぶんかげいじゅつかいかん
長浜文化芸術会館
Nagahama Culture & Arts Hall

http://n-bungeikaikan.com/
〒526-0066 滋賀県長浜市大島町 37
37 Oshimacho, Nagahama, Shiga 〒526-0066



地図/MAP/MAPA

*JR長浜駅から徒歩8分。専用駐車場はございません。
*お車で越しのお客様は、豊公園駐車場をご利用ください。

*8-minute walk from JR Nagahama station. There is no dedicated parking.
*If you are coming by car, please use the "HoKoen" parking.

*8 minutos a pé da estação JR Nagahama. Não há estacionamento.
*Caso compareça de carro, utilize o estacionamento do parque "HoKoen".

*8 minutos a pie de la estación JR Nagahama. No hay aparcamiento.
*Si viene en coche, utilice el aparcamiento del parque "HoKoen".

主催：滋賀県、公益財団法人びわ湖芸術文化財団
共催：長浜文化芸術会館（指定管理者：株式会社ロハス長浜）
後援：長浜市、長浜市教育委員会
協力：いいむろなおきマイムカンパニー、公益財団法人滋賀県国際協会
特定非営利活動法人長浜市民国際交流協会、石田 藤、磯崎 真一



滋賀県は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

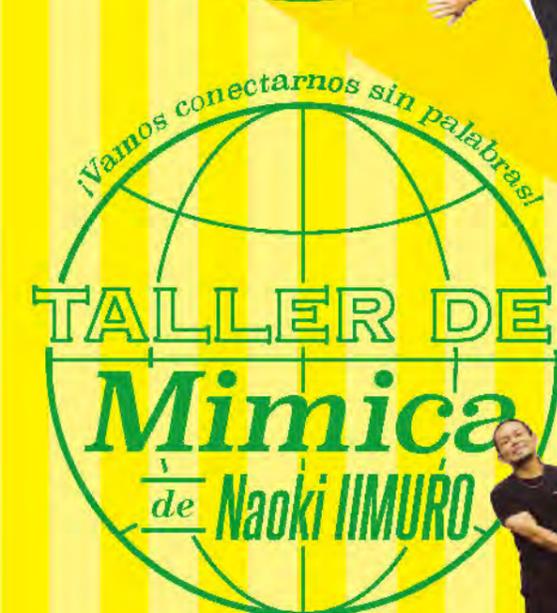
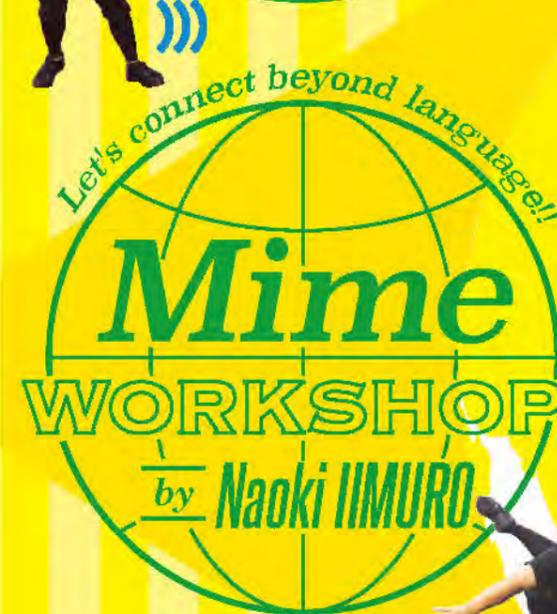


令和3年度文化庁「障害者等による文化芸術活動推進事業」



デザイン：山口良太(slowcamp)

障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業
滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト"SANPOh"



2021 12.11 | 12.18 | 2022 1.8 | 1.15 |

すべて13:00-16:00 *すべての回に参加できる方が対象です。

場所 長浜文化芸術会館

Venue/Lugar: Nagahama Culture & Arts Hall

参加費 無料 募集定員 20名程度

Free of charge | Number of participants: approximately 20 persons
Taxa: gratuita | Vagas: Aproximadamente 20 pessoas
Costo: Gratuito | Limite de participantes: Aproximadamente 20 personas

講師 いいむろなおき (いいむろなおきマイムカンパニー)

Instructor: Naoki IIMURO (IIMURO NAOKI MIME COMPANY)
Assistant/Assistente/Asistente: Tomomo HATA

申込期間 2021 11.1 | 12.5 |

Pre-registration deadline/Periodo de inscrições/Periodo de inscripciones

企画の詳細は、以下のQRコードからご確認ください。

For more information about the project, please use the QR code below.
Para maiores informações sobre o projeto, por favor, use o código QR abaixo.
Para obtener más información sobre el proyecto, utilice el siguiente código QR.



言葉をこえてつながろう!

いいむろなおき マイムワークショップ

国籍や障害にかかわらず、
どなたでもマイム、パントマイムを
体験できるワークショップです。



問合せ先

公益財団法人びわ湖芸術文化財団・地域創造部
(9:00-17:00 / 火曜休)

TEL: 077-523-7146 / FAX: 077-523-7147
E-MAIL: shiga.kyousei2021@gmail.com

日時
1回目 2021年12月11日(土) 午後1時~4時
2回目 2021年12月18日(土) 午後1時~4時
3回目 2022年1月8日(土) 午後1時~4時
4回目 2022年1月15日(土) 午後1時~4時

*受付開始: 12時45分~
*全ての回に参加できる方が対象です。

場所
長浜文化芸術会館
(JR長浜駅から徒歩約8分)

対象
小学生~大人

服装
動きやすい服装

募集定員
20名程度

参加費
無料

申込期間
11月1日(月)~12月5日(日)

申込方法
予約フォームからお申込ください。
※難しい方は、電話・FAX・メールでお問合せください。

その他
通訳する人がいます(英語・ポルトガル語・スペイン語)



Let's connect beyond language! Mime workshop by Naoki IIMURO

This workshop is open to everyone,
regardless of nationality or disability,
to experience pantomime.



Date and time
1. December 11, 2021 (Sat.) 13:00 to 16:00
2. December 18, 2021 (Sat.) 13:00 to 16:00
3. January 8, 2022 (Sat.) 13:00 to 16:00
4. January 15, 2022 (Sat.) 13:00 to 16:00

*Reception opens at 12:45
*You must be able to attend all sessions.

Venue
Nagahama Culture & Arts Hall
(About an 8-minute walk from JR Nagahama Station)

Intended for
Primary school students to adult

Clothes
Easy-to-move clothes

Number of participants
approximately 20 persons

Participation fee
Free of charge

Pre-registration deadline
November 1 (Mon.) - December 5 (Sun.)

How to apply
Please read the QR code on the right
and fill in the booking form.
*If this is difficult for you, please contact us by e-mail or fax.



Information
Biwako Arts and Culture Foundation
Regional Creation Department
(9:00-17:00 / Closed on Tuesday)

TEL: 077-523-7146 / FAX: 077-523-7147
E-MAIL: shiga.kyousei2021@gmail.com

Others
There will be interpreters.



Vamos nos conectar sem palavras!

Oficina de mímica de Naoki IIMURO

Esta oficina está aberta a todos,
independente da nacionalidade
ou deficiência,
para experimentar a mímica e a patomima.



Data e hora
1. dia 11 de dezembro (sáb.) 13:00 às 16:00
2. dia 18 de dezembro (sáb.) 13:00 às 16:00
3. dia 8 de janeiro (sáb.) 13:00 às 16:00
4. dia 15 de janeiro (sáb.) 13:00 às 16:00

*Recepção a partir das 12:45 *Voltado às pessoas que
possam participar todas as vezes (sessões).

Lugar
Nagahama Culture & Arts Hall
(Cerca de 8 minutos a pé da estação JR Nagahama)

Destinado a
Desde crianças do "shogako" (ensino fundamental)
até adultos

Roupa
Roupas confortáveis

Vagas
Aproximadamente 20 pessoas

Taxa
gratuita

Período de inscrições
1 de novembro (seg.) - 5 de dezembro (dom.)

Forma de Inscrição
Formulário de inscrições através do código QR →
*Em caso de dificuldades,
contate por fax ou e-mail.



Informações
Biwako Arts and Culture Foundation
Regional Creation Department
(9:00-17:00 / Fechado na terça-feira)
TEL: 077-523-7146 / FAX: 077-523-7147
E-MAIL: shiga.kyousei2021@gmail.com

Outros
Haverá serviço de "tsuyaku" (intérprete)
(em inglês, português e espanhol)

¡Vamos conectarnos sin palabras!

Taller de mímica de Naoki IIMURO

Este taller está abierto a todos,
independiente de la nacionalidade
o discapacidad para experimentar
la mímica y la patomima.



Fecha y hora
1. dia 11 de diciembre (sáb.) 13:00-16:00
2. dia 18 de diciembre (sáb.) 13:00-16:00
3. dia 8 de enero (sáb.) 13:00-16:00
4. dia 15 de enero (sáb.) 13:00-16:00

*Recepción a partir de las 12:45 *Para personas que
pueden asistir todas las veces (sesiones)

Lugar
Nagahama Culture & Arts Hall
(A unos 8 minutos a pie de la estación JR Nagahama)

Dirigido a
Desde niños de "shogako" (escuela primaria)
hasta adultos

Ropa
Ropa comfortable

Limite de participantes
Aproximadamente 20 personas

Costo
Gratuito

Período de inscripciones
1 de noviembre (lun.) - 5 de diciembre (dom.)

Forma de Inscripción
Formulario de inscripciones por el código QR →
*En caso de dificultades,
contáctenos
por fax o correo electrónico



Información
Biwako Arts and Culture Foundation
Regional Creation Department
(9:00-17:00 / Cerrado el martes)
TEL: 077-523-7146 / FAX: 077-523-7147
E-MAIL: shiga.kyousei2021@gmail.com

Otros
Habrá servicio de "tsuyaku" (intérprete)
(en inglés, portugués y español)



滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサートCelebration 2021

クレア音楽の時間 Vol.2

教えて!モーツァルト

CREAHALL MUSIC HOUR “Tell me about Mozart.”

昨年「教えて!ベートーヴェン」で好評を得た「クレア音楽の時間」の第2弾。

草津ゆかりのピアニスト稲垣聡を講師に、ゲストにソプラノ田島茂代、ヴァイオリニスト高岸卓人を迎え、演奏とトークも交えモーツァルトの魅力を伝えます。

草津ゆかりの演奏家を中心に編成されたクレア・スペシャル・オーケストラも共演!



稲垣聡 (ピアノ)
Satoshi Inagaki
第28回・平成15年度
滋賀県文化奨励賞
受賞



田島茂代 (ソプラノ)
Shigeyo Tajima
第26回・平成13年度
滋賀県文化奨励賞
受賞



高岸卓人 (ヴァイオリン)
Takuto Takagishi
第40回・平成27年度
滋賀県次世代文化賞
受賞



クレア・スペシャル・
オーケストラ

1時間目
14:00~14:50

「“神童”モーツァルト」

講師・演奏:稲垣聡(第28回・平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞 相愛大学音楽学部教授)
サトシ先生がゲストと共に、トークと演奏を交え、神童モーツァルトの秘密に迫ります。

《ヴァイオリニスト高岸卓人を迎えてモーツァルトの室内楽の魅力を》

- ♪モーツァルト:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ト長調 K.301 (293a)
- ♪モーツァルト:アンダンテ ハ短調 K.1a (5歳 最初の作曲といわれる作品)

《ソプラノ田島茂代を迎えてモーツァルトの歌の魅力を》

- ♪モーツァルト:すみれ K.476
- ♪モーツァルト:『フィガロの結婚』より「楽しい日々はどこへ Dove Sono」
- ♪モーツァルト:レクイエム 二短調 K.626 より 第8曲 ラクリモーサ(涙の日)

2時間目
15:10~16:00

「モーツァルトの合奏曲・協奏曲の世界へ」

サトシ先生とクレア・スペシャル・オーケストラとの共演!

- ♪モーツァルト:ディベルティメント 二長調 K.136
- ♪モーツァルト:ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノーム」

2021年 12月26日(日)

開演:午後2時(開場:午後1時30分) 草津市立草津クレアホール

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15番11号 JR琵琶湖線「南草津駅」より徒歩約10分

入場料(自由席・税込):一般2,000円 18歳未満1,000円 当日各500円増し

※未就学のお子様はご入場いただけません。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

プレイガイド

草津アートセンター(草津クレアホール)TEL.077-561-6100

草津アマカホール TEL.077-561-2345

びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)

ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 51941)

びわ湖芸術文化財団オンラインチケット (<https://www.biwko-arts.or.jp/rd>)

前売り
10/10(日)



主催:公益財団法人草津市コミュニティ事業団、公益財団法人びわ湖芸術文化財団

後援:滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会

協力:株式会社しがぎん経済文化センター

《問い合わせ》草津アートセンター(草津クレアホール内) TEL.077-561-6100

この公演は、(公財)草津市コミュニティ事業団と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。



滋賀県では、1976年(昭和51年)より毎年、文化の高揚に貢献し顕著な功績のある、もしくは文化の向上発展に寄与し、将来が期待される方々を表彰しています。受賞者の中には、国内外で活躍する演奏家も数多く、まさに滋賀の宝といえます。そのアーティストの皆さまに、地元滋賀においても、意欲的な創造活動を行っていただき、地域との絆を深めることで、「文化で滋賀を元気に!」しようと、2019年度よりスタートしたのが、「滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート Celebration」です。

【ご来館される方へのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願いします。

- 未館時は必ずマスクを着用してください。●館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。●発熱・体調不良の場合は、未館をお控えください。●客席は、一定の間隔を開けております。お連れ様であっても間隔をあけて着席いただきます。●入場時は、一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩中の会話もお控えください。●チケットは、入場時にご提示いただき、ご自身で切り離して半券をボックスにお入れください。●プログラムなどの配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取り下さい。●スタッフは全員マスクを着用し、極力声を出さないようにします。●出演者への面会、プレゼントはお控えください。●万が一、公演後に感染症を発症された方が居られた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。●感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・曲目、当日の対応に変更が生じる可能性がありますこと予めご了承ください。

稲垣 聡 Satoshi Inagaki (ピアノ) 第28回・平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞

草津市出身。パツハから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションにも取り組む多彩なオール・ラウンダー。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科卒業。フランス国立リヨン高等音楽院第3課程(大学院課程)修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、東京現代音楽祭室内楽コンクール《競奏I》入賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの共演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。特に2000年東京文化会館とびわ湖ホールで開催したJ.S.パツハと20世紀作品によるリサイタルや、2003年東京オペラシティ・リサイタルシリーズB→Cでのピアニスト中川賢一とのデュオ・リサイタルは大きな話題となった。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、びわ湖ホール主催「ベートーヴェン・ピアノソナタ・ツィクルスIX」等に出演。現代音楽の分野においても、これまでにISCM(国際現代音楽協会)、東京の夏、サントリー芸術財団主催のサマー・フェスティバルや作曲家の個展等に出演、また武満徹作曲賞、芥川作曲賞、日本音楽コンクール作曲部門の本選作品など数多くの作品を手掛けており、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、メキシコ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。また、俳優、美術家、舞踊家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭(台北)、A.A.P.第3回ブヨウ公演(京都府立府民ホール・アルティ)等に出演。オペラにおいては、地方の創作オペラ制作や音楽スタッフに携わるなど、團伊玖磨「夕鶴」(ハイライト)、G.C.メノッティ「電話」等の舞台監修や、G.フリド:モノ・オペラ「アンネの日記」(演奏会形式舞台上演)、R.v.ヴァンデンベルク:オペラ「出島〜シーボルトの愛」(演奏会形式/世界初演)の演出を行う。今年11月には、音楽生活25周年を迎えるリサイタルシリーズ(3年間全3回)を大阪・東京でスタートする。現在アンサンブル・ノマドのメンバー、相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授。



提供:相愛大学

田島 茂代 Shigeyo Tajima (ソプラノ) 第26回・平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞

彦根市出身。彦根東高等学校、東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修了。ミュンヘン音楽大学マスターコース修了。東京藝大の卒業時「松田トシ賞」を受賞。ARDミュンヘン国際コンクールファイナリスト、国内外のコンクールに入賞。平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル初代正規メンバーとして活躍。ミュンヘンパツハ合唱団などとヨーロッパでの教会やコンサートで多数共演。モーツァルトのオペラ「魔笛」パミーナ役でデビュー後、デスピーナ、スザンナ役などを演じ、入野義郎作曲オペラ「曾根崎心中」お初役は各メディアでも高く評価され好評を得、ロシア公演の際サンクトペテルスブルク建都300周年記念メダルを授与される。ドイツ歌曲や日本歌曲のリサイタルを滋賀や金沢、東京などで度々開催。レパートリーはバロックから現代曲まで幅広く、様々な様式や役柄に応じた演技や歌唱に定評がある。現在、金沢在住。後進の指導に力を注ぎながら地域のオペラ活動や声楽教室を開催し、声楽の魅力を幅広く伝えるべく活動している。愛知県立芸術大学および石川県立金沢辰巳丘高等学校非常勤講師。二期会会員。



高岸 卓人 Takuto Takagishi (ヴァイオリン) 第40回・平成27年度滋賀県次世代文化賞受賞

彦根市出身。東京藝術大学を卒業後、同大学院修士課程、デン・ハーグ王立音楽院修士課程を修了。第9回大阪国際音楽コンクールエスポアール賞受賞。第62回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。東京藝術大学卒業時に同声会賞を受賞。Das Neue Mannheimer Orchesterのメンバーとして、グラウン・コンクールで「Hofkapelle Elbe-Elster」 für das Jahr 2019 Prizeを受賞。クフモ室内楽音楽祭、パシフィック・ミュージック・フェスティバル、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭オーケストラアカデミー、EQ:Evolution of the String Quartet 等に参加。彦根エコーオーケストラ、横浜シンフォニエッタ、パツハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ等の公演に出演している。これまでにヴァイオリンを福田みどり、塩澤まり子、戸澤哲夫、野口千代光、マウロ・イウラート、レオン・シュピーラーの各氏に師事。バロックヴァイオリンを若松夏美、寺神戸亮の各氏に師事。オランダ・パツハ協会の「Young Bach Fellow」として2019-2020シーズンの公演に参加。



クレア・スペシャル・オーケストラ

草津ゆかりの演奏家やクレアホールを拠点に活動する演奏団体のセレクトメンバーにより編成

コンサート・マスター:高岸卓人

ひじり も ん だ う 聖問答

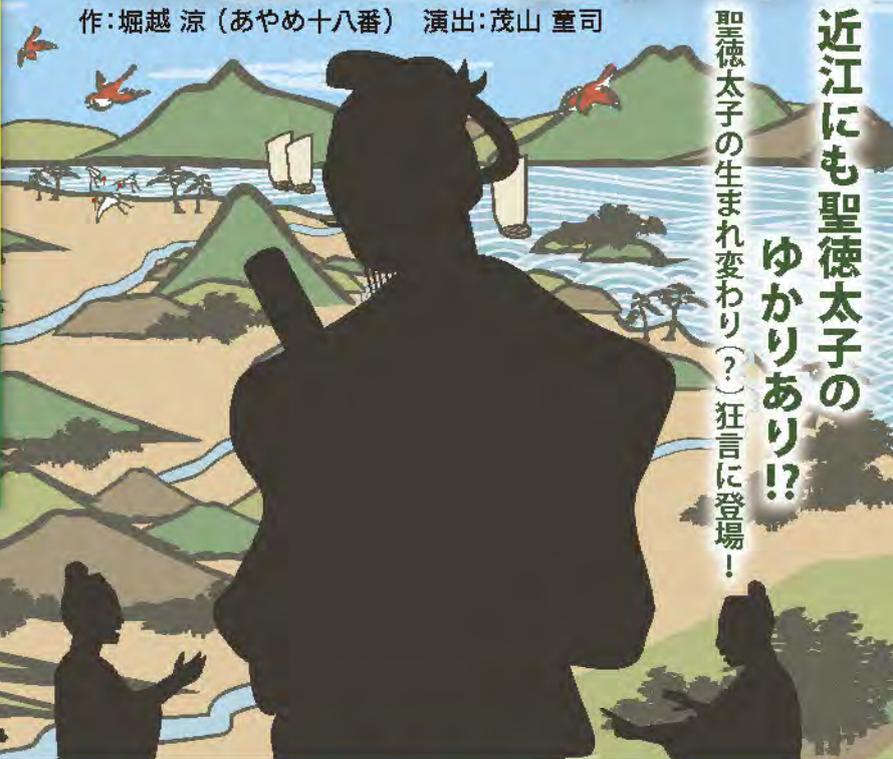
作: 堀越 涼 (あやめ十八番) 演出: 茂山 童司

近江にも聖徳太子の
ゆかりあり!!
聖徳太子の生まれ変わり(?) 狂言に登場!

おうみ

狂言

鑑 2022



チケット発売日
10/15(金)

出演者	A B C 茂山あきら	B C 茂山千五郎	A B C 茂山 宗彦	A B C 茂山 茂	C 茂山 逸平	A B C 茂山千之丞	A 網谷 正美
A B C 丸石やすし	B 松木 薫	A B C 島田 洋海	A 増田 浩紀	B 鈴木 実	C 山下 守之	入場料(税込) ※未就学児入場不可	
						一般 2,000円	青少年 (25歳未満) 1,000円

A 2022年 **1/16(日)** 14:00開演 (13:00開場)
草津市立 草津クリアホール
草津市野路六丁目15番11号 ☎077-561-6100
古典: 柿山伏/墨塗
新作: 聖問答(ひじりもんだう) **全席自由**
URL <https://kusatsu-art.center/>

B 2022年 **1/29(土)** 14:00開演 (13:00開場)
東近江市立 八日市文化芸術会館
東近江市青葉町1番50号 ☎0748-23-6862
古典: 濯ぎ川/附子
新作: 聖問答(ひじりもんだう) **全席指定**
URL <https://yokaichi-bungei.com/>

C 2022年 **2/5(土)** 14:00開演 (13:00開場)
滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール中ホール
大津市打出浜15-1 ☎077-523-7133
古典: 蚊相撲/金藤左衛門
新作: 聖問答(ひじりもんだう) **全席指定**
URL <https://www.biwako-hall.or.jp/>

チケットのお求め先
全公演取扱い ローソンチケット Lコード:55543 <https://l-tike.com/>
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
Aの取扱い 草津アートセンター(草津クリアホール内)
草津アマカホール、e-plus
Bの取扱い 八日市文化芸術会館、あかね文化ホール
八日市文化芸術会館オンラインチケットサービス

(主催) 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、公益財団法人草津市コミュニティ事業団
公益財団法人 東近江市地域振興事業団
(後援) 滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、東近江市、東近江市教育委員会
株式会社エフエム滋賀、株式会社さふさ草津
(協力) 聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会
(制作協力) (株)童司カンパニー

◎来館時にはマスクをご着用ください。◎発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。◎入場時には体温チェックを行います。入場までにお時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。◎出演者への差し入れ・面会はお控えください。◎その他、各劇場の感染対策ガイドラインにご協力をお願いいたします。◎感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性があります。

ひじり も ん どう 聖問答

おうみ狂言図鑑2022新作

作：堀越 涼(あやめ十八番)
演出：茂山 童司

近江に住む甲は、近頃、巷で「聖徳太子の生まれ変わり」と噂される丙を家に招く。丙は、非常に徳高く、あらゆる物事に精通し、聞かれたことには何でも答えることができると評判であった。甲はこれを自慢しようと、友人の乙を誘って丙に会わせるが、乙は何でも物知り顔で答える丙の態度が気に入らず、地元・近江の者しか知り得ない意地悪な質問を次々と繰り出す。ところが、丙は涼しい顔でこれに答え、逆に不思議な法力で部屋中のものを操り、乙と甲を家から追い出してしまう。腹を立てた乙は、何とか丙をやり込めることはできないかと思案するが……。

おうみ狂言図鑑とは？

2011年から茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに9つの作品が生まれています。これらの作品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションし、滋賀県だけではなく全国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、みなさんに親しまれていくことを目指します。

堀越 涼

あやめ十八番代表、脚本家・演出家・俳優。大学卒業後、ネオかぶき集団・花組芝居に入座し、加納幸和氏に師事。2012年に自身が作演出を務めるユニット・あやめ十八番を旗揚げ。「擬古典」と称する、古典芸能をモチーフにした作品を創作している。



茂山 童司

茂山千之丞。1986年初舞台。2018年三世千之丞を襲名。語学に堪能で国内外でバイリンガル狂言公演を行う。作・演出を手がける「新作」純「狂言集マリコウジ」、「ヒャクマンベン」を主宰。狂言以外にも最近では「三代目、りちゃあど」、「ゴドーを待ちながら」に出演。2019年第37回京都府文化賞奨励賞受賞。



【狂言ワークショップ】会場：びわ湖ホール リハーサル室

2021年11月7日(日) 13:30~14:30

(対象) 小学生~中学生
※「おうみ狂言図鑑2022」いずれかの公演のチケット購入者本人のみ

(申込み方法) TEL.077-523-7146
(びわ湖芸術文化財団 地域創造部) までお電話ください。

(定員) 20人(保護者の見学可)

(料金) 無料

(講師) 茂山千之丞

(申込み期間) ※先着順
2021年10/15(金)~11/5(金)

おうみ狂言図鑑2022 古典作品あらすじ

1月16日(日) 草津市立 草津クレアホール

柿山伏(かきやまぶし)

無茶ぶりとはまさにこのこと

修行帰りの山伏が空腹のため道端の柿の木に登り勝手に柿を食べていると畑主がやってきます。畑主は木の陰に隠れた山伏を見つけるとからかってやろうと烏や猿だと言って鳴きまねをさせます。しまいには真のようだから空を飛ぶだろうと言われた山伏は……。



墨塗(すみぬり)

恋の駆け引きに涙はつきものでしょう？

大名が国へ帰ることになり、在京中に馴染んだ女のもとへ暇いに行きます。女は別れを惜しみ泣きますがその涙は実は水。そのことに気づいた太郎冠者がとった行動とは……。



1月29日(土) 東近江市立 八日市文化芸術会館

濯ぎ川(すすぎがわ)

皆さんのご家庭に 心当たりは……？

毎日、嫁と姑に追い使われる養子の男、この日も裏の川へ洗濯に行けといいつけられます。まだろくろく時もたたもうち、次々に用事を言いつけられた男は「忘れぬよう、紙に書き付けてくれ」と言い出します。嫁と姑は、次々と用事を文にしたため、男に渡します。男は文に書いて無いことはしなくてもよいと、約束をとりつけ、ささやかな反抗を試みますが……。
飯沢 匡 作・武智鉄二 演出。



附子(ぶす)

見るなど言われたら見たくなるのが人情

太郎冠者・次郎冠者に留守番を言いつけた主人。桶の中身は附子という猛毒なので絶対に近づかないように、と言って出かけます。二人がこわごわ桶の中を覗き込むと、中身はおいしそうな砂糖。結局すべて平らげてしまい、言い訳のためにと主人秘蔵の掛け軸や天目茶碗を壊して大声で泣きながら主人を待ちます。帰宅後、激怒する主人に二人は……。



2月5日(土) 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

蚊相撲(かずもう)

思ってもいない相手に悪戦苦闘

相撲が流行していたので大名が相撲取りを雇おうと、太郎冠者に適当なものを探さう命じます。しかし太郎冠者が連れてきたのは都で相撲取りになり思いのままに人の血を吸おうと考えている江州守山の蚊の精でした。
大名は自ら相手をして相撲を取りますが……。



金藤左衛門(きんとうざえもん)

いいことをすればその分幸せがかってくる?!

金藤左衛門という山賊が通りすがりの女を脅して持ち物の袋を奪い取ります。中から小袖や帯などを取り出して喜んでいるのもつかの間……。





わたしの表現！フェスティバル

劇団 まちプロ一座 公演

紫の夜が明けるとき

When the purple night dawns

出演：井上 みどり、くぼてら りょうた、俣 好雄、小石 哲也、杉本 わかこん
橋本 あーさ、朴 理英、福坂 厚子、森山 友絵、山脇 朝子、吉田 勝

演出・脚本：劇団 まちプロ一座
音響：黒田 治
照明：小野 あずみ(アトリエ・アム)
舞台監督：西川 健一(劇団あしたの会)
音響オペレーター：横田 明子(劇団 まちプロ一座)



日時：
2022年 1月29日(土)
14:00 開演 (13:30 開場 15:10 終演)

会場：
草津市立草津アミカホール
滋賀県草津市草津3丁目13-30
Tel:077-561-2345

入場無料

自由席・予約優先

座席に配慮の必要な方を優先してご案内させていただく場合があります。

ご予約は右記の予約フォームから →
または、電話・FAXで、①お名前、②連絡先(電話・FAX番号)、③人数、④必要な配慮の内容を、下記までお知らせください。



予約フォーム

終演後、アフタートークを行います。

出演：佐久間 新(ジャワ舞踊家)
佐藤 拓道(たんぼぼの家アートセンター-HANA)
井上 みどり、小石 哲也(劇団まちプロ一座)

<鑑賞支援・アクセシビリティ>



手話通訳、要約字幕、ヒアリンググループ席、補助犬同伴可

※演劇公演の手話通訳では、すべての会話を通訳できない場合があります。

※ヒアリンググループのご利用には、対応した補聴器が必要です。

※車椅子鑑賞スペースには限りがあります。座席へのご移動をお願いする場合があります。

会場内および隣接する さわやか保健センターの多機能トイレがご使用いただけます。

お問い合わせ (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 ※8:30~17:15 火曜日、12/28~1/4 休館
ご予約 ☎520-0806 大津市打出浜15-1 Tel:077-523-7146 Fax:077-523-7147

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、「文化芸術×共生社会プロジェクト」実行委員会

共催：草津市教育委員会、公益財団法人草津市コミュニティ事業団

協力：社会福祉法人共生シンフォニー

令和3年度 文化庁
文化芸術創造拠点形成事業



劇団 まちプロ一座 公演 紫の夜が明けるとき

劇団まちプロ一座は障害のあるなしに関わらず、俳優部、制作部ともに、演目をゼロから一緒に作り上げていく劇団です。

劇団が所属する社会福祉法人共生シンフォニー まちかどプロジェクトには様々な障害当事者が来ていますが、脳梗塞や脳卒中で高次脳機能障害(※)となった当事者の方も来ています。

劇団立ち上げから、数々の演目をさせていただいているのですが、高次脳機能障害当事者を描いた作品はありませんでした。劇団ミーティングでの、「そういえば、演ったことないなあ。」という小石座長の一言から、去年は『秋の風は二度吹く』を上演しました。この作品では、脳梗塞で倒れた主人公が、障害を含め、周囲の人の支えを得ながら、自分自身を受け入れていく物語を描きました。

そして、今年の劇団ミーティングでは「障害を受け入れるまでの話は結構あるんやろうけど、その後はないんちゃうかな？私ら、受け入れる、受け入れないってよりも、生きてることは続いているんやし…」という言葉から、『紫の夜が明けるとき』は誕生しました。

障害者とそのパートナーの物語ですが、「連れ合い」、「介護する人・される人」の関係を行ったり、来たりします。その境界線は曖昧です。

主演俳優の「私、覚えられへん！」、「このセリフ、意味わからん！」、「なんで、この場面で私、怒らなあかんの！」、「次のセリフが出てこへん！」を聞きながら、シナリオ、演出を練っていきました。

果たして、この物語はどこに行き、どこに帰るのでしょうか？

その旅路を一緒に歩いていただければと思います。

劇団 まちプロ一座 一同



劇団 まちプロ一座

障害というハンデがあると街ですれちがっても、なんとなく避けられがち。ましてや想いなど、なかなか伝わらず。

障害があっても、なくても、舞台上に立てば、ひとりの役者。台詞に気持ちを込めて、舞台上に立てば、いろいろな人たちに出逢える…。それぞれの人生や心の内をありのままに伝えられる…。

いつか、どこかのまち、どこかの舞台上いろいろなあなたに出逢いたい。

劇団立ち上げから、18年、そんな気持ちで演劇を続けています。

※高次脳機能障害とは？（国立障害者リハビリテーションセンターHPから引用）

ケガや病気により、脳に損傷を負うと、次のような症状が出る場合があります。

記憶障害：物の置き場所を忘れる。新しい出来事を覚えられない。同じことを繰り返し、質問する。

注意障害：ぼんやりして、ミスが多い。ふたつのことを同時に行くと混乱する。作業を長く続けられない。

遂行機能障害：自分で計画を立てて、ものごとを実行することができない。人に指示してもらわないと何もできない。約束の時間に間に合わない。

社会的行動障害：興奮する、暴力を振るう。思い通りにならないと、大声を出す。自己中心的になる。

これらの症状により、日常生活または社会生活に制約がある状態が高次脳機能障害です。

…とありますが、主演俳優は「なった人によって、出方は違うんとちゃう？」と言っております。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願いします。

- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 来館時はマスクを着用してください。
- 館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。
- 客席は、一定の間隔を開けてご着席いただくことがあります。
- 出演者への面会、プレゼントはお控えください。
- 万が一、公演後に感染症を発症された方がおられた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者、当日の対応に変更が生じる可能性がありますこと予めご了承ください。

文化芸術×共生社会フェスティバル 地域の劇場・音楽堂等連携事業
わたしの表現！フェスティバル

いんえいらいさん 陰影来SUNDANS

佐久間 新+鈴木 潤+たんぽぽの家アートセンターHANA

身体表現ワークショップ

with 劇団 まちプロ一座

2022年2月26日(土)

草津市立市民総合交流センター キラリエ草津

草津市大路2丁目1番 35号

問合せ：(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 Tel:077-523-7146

文化芸術×共生社会プロジェクト

滋賀県では、令和2年3月に「滋賀県障害者文化芸術活動推進計画」をつくりました。障害のある人やない人、年齢のちがう人、話す言葉がちがう人など、さまざまな人が支えあうことで、だれもが自分らしく活躍できる滋賀県をつくるため、障害者やお年寄り、小さな子どものいる人、外国につながる人たちなど、だれでも参加でき、楽しめる、文化芸術の活動を広めていきたいと考えています。「文化芸術×共生社会プロジェクト」では、県内の文化団体、福祉団体、NPO法人、市や町などの団体が協力し、「文化芸術による共生社会づくり」のモデルとなるような事業に取り組んでいます。

「文化芸術×共生社会フェスティバル」地域の劇場・音楽堂等連携事業

わたしの表現！フェスティバル

陰影来

SUNダンス

影とあそぼう 音とあそぼう わたしの表現！みつけよう

佐久間新+鈴木潤+たんぼぼの家メンバーによる身体表現ワークショップ

日時：2022年2月26日(土) 13:00-15:00 (受付・開場：12:30～)

場所：草津市立市民総合交流センター キラリエ草津 (502・503会議室)

参加費：無料

定員：20名 (先着順・定員になり次第終了)

写真：衣笠 名津美

■参加申込・お問合せ先

インターネットの予約フォーム(右記QRコード)・電話・FAXにてお申込みください。

(①名前、②電話番号、③参加人数、④必要な配慮について、お伝えください)

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部 (火曜日休館)

TEL: 077-523-7146 FAX: 077-523-7147

主催：(公財)びわ湖芸術文化財団、「文化芸術×共生社会プロジェクト」実行委員会

共催：草津市、草津市教育委員会、(公財)草津市コミュニティ事業団

協力：たんぼぼの家アートセンターHANA

令和3年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



<情報保障・アクセシビリティ情報>
受付時筆談可、車椅子可、補助犬可、
手話通訳(2/18までにお申し込みください)



いん えい らい さん 陰影来SUNダンス

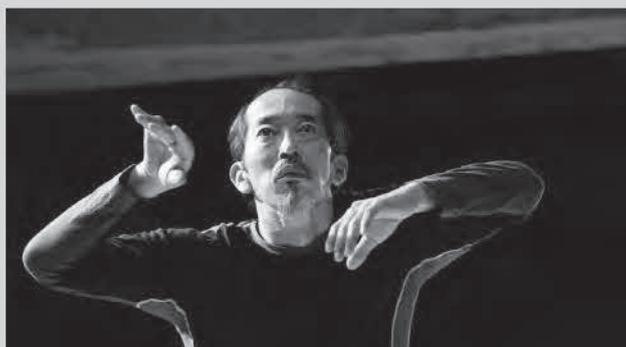
影とあそぼう 音であそぼう わたしの表現！ みつけよう

奈良市の障害福祉施設「たんぽぽの家」で、ジャワ舞踊家 佐久間新氏、音楽家 鈴木潤氏とともにやっている身体表現ワークショップを、キラリエ草津で開催。ジャワ影絵芝居をイメージした空間で、佐久間新氏、そしてたんぽぽの家メンバーのファシリテーションのもと、あなただけの「わたしの表現！」を見つけてみませんか？

参加対象は、年齢、障害の有無を問いません。乳幼児から高齢者、聴覚・視覚障害者、身体表現の幅を広げたい俳優やダンサーなど、どなたにとっても新しい「気づき」がある時間になるでしょう。

<たんぽぽの家アートセンター-HANAとは？>

すべての人がアートを通じて自由に自分を表現したり、互いの感性を交換することができるコミュニティ・アートセンターです。障害のある人たちが個性をいかしながらビジュアルアーツやパフォーマンスアーツに取り組むスタジオ、今を生きる人たちの表現を紹介するギャラリー、コミュニケーションの場としてのカフェ&ショップ、アートの可能性について探求するインフォメーションセンターやミーティングルームがあります。 <https://tanpoponoye.org/hana/>



ワークショップファシリテーター 佐久間 新

1968年大阪生まれ。二十歳の頃、流れる水のように舞うジャワの舞踊家ベン・スハルト氏に出会い、自分のご先祖さまに会ったと確信する。その後、インドネシア芸術大学への留学を経て、現在は伝統舞踊におけるからだのありようを探求する中から「コラボ・即興・コミュニケーション」に関わるプロジェクトを展開。最近の活動に、振付作品「PATINA」(2018) OzAsia Festival Adelaide招聘、演出作品「だんだんたんぽに夜明かしカエル」(2019)、映像作品ディレクション「Teletari Odottari」(2021) Jakarta International Contemporary Dance Festival招聘等。共著に「ソーシャルアート障害のある人とアートで社会を変える」(学芸出版社)。

<新型コロナウイルス感染症拡大防止についてのごお願い>

- ・ご来館時にはマスクをご着用ください。
- ・発熱、体調不良の場合は、ご来館をお控えください。
- ・万が一、参加後に感染症を発症された方がいらっしゃった場合は、保健所等の公的機関に求められた場合に限り、参加者の名簿を提出いたします。
- ・感染予防対策をはじめ、やむを得ない事情により内容の変更が生じる可能性がございます。その場合、財団HPでお知らせすると共に、お申込みいただいた皆さまにご連絡いたします。



音楽 鈴木 潤

鍵盤プレイヤー。作曲家。国内外のアーティストのレコーディングやライブのサポートキーボードやソロ活動と並行して、2000年頃から、完全放置型の即興音楽ワークショップ「音の砂場」を全国の幼稚園、障害者施設、老人ホームなどで続けており、東京文化会館や日本センチュリー交響楽団等ではワークショップのトレーニングも行う。江州音頭バンド「サンボーヨシ」や、全国の校歌や社歌を廻り起こしリアレンジする「校歌部」など京都での地域密着型のさまざまなユニークなバンド活動も続けつつ、2021年にはDROP、RAITAJunなど新しいグループでの音楽配信を開始。最近ではEXILE ATSUSHIの楽曲にキーボード演奏で参加するなど、幅広く活躍中。

「文化芸術×共生社会フェスティバル」地域の劇場・音楽堂等連携事業
わたしの表現！フェスティバル

財団 まちプロ一座 公演 紫の夜が明けるとき

アフタートークに、佐久間新氏、佐藤拓道氏が登壇します。

日程：2022年1月29日(土)

場所：草津市立 草津アミカホール(草津市草津3丁目13-30)

OSAKA SHION WIND ORCHESTRA

ドラゴンクエストコンサート

IN HIGASHIOMI

吹奏楽組曲

「ドラゴンクエスト」I・II・III より



吹奏楽：オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ



会場：
東近江市立
八日市文化芸術会館

2022. 3.5 SAT.

14:30 開場 / 15:00 開演

作曲：すぎやまこういち
吹奏楽編曲：真島 俊夫
指揮：西村 友

PROGRAM

◆吹奏楽による「ドラゴンクエストI」・序曲・ラダトーム城・フィナーレ ◆吹奏楽による「ドラゴンクエストII」・遙かなる旅路～広野を行く～果てしなき世界・恐怖の地下洞～魔の塔・聖なるほこら・この道が旅 ◆吹奏楽による「ドラゴンクエストIII」・世界をまわる(街～ジバング～ピラミッド～村)・冒険の旅・海を越えて・おおぞらをとぶ・戦闘のテーマ～アレフガルドにて～勇者の挑戦・そして伝説へ
※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ドラゴンクエストI © 1986 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストII 悪魔の神々 © 1987 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストIII そして伝説へ… © 1988 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.

TICKET

チケット発売日 2021年12月19日(日) 一般 ▶ 5,000円 25歳未満 ▶ 4,000円

(税込・会席指定) 当日券500円アップ

※未就学のお子様の入場はご遠慮下さい。

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、公益財団法人東近江市地域振興事業団

協力：スギヤマ工務有限公司、株式会社スクウェア・エニックス、株式会社トップシーン

後援：滋賀県教育委員会、株式会社エフエム滋賀 企画制作：公益社団法人 大阪市音楽団

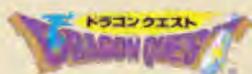
この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と公益財団法人東近江市地域振興事業団が協働して実施しています。



© ARMOR PROJECT / BIRD STUDIO / SQUARE ENIX All Rights Reserved.

Shion
Osaka Shion Wind Orchestra

OSAKA SHION WIND ORCHESTRA



ドラゴンクエストコンサート



指揮 西村友 YOU NISHIMURA

管弦楽、吹奏楽、合唱、ミュージカル、オペラ、バレエ、レコーディング、映像出演等、幅広い分野でタクトをとる。舞台作品でのキャリアはオペラ・バレエ・ミュージカル等数多い。管弦楽・吹奏楽でも多くの楽団に客演しているが、2013年、東京シティフィルと共演した「カルミナ・プラーナ」「グロリア」は文化庁芸術祭の大賞を受賞した。近年の吹奏楽作品では「バンド維新2014」委嘱作品「シュレーディングの猫」、2015年朝日作曲賞入選の2016年度全日本吹奏楽コンクール課題曲「ある英雄の記憶～虹の国と氷の国より」等が話題を呼んだ。オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラにもアレンジ作品等を提供している。

吹奏楽 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ OSAKA SHION WIND ORCHESTRA

1923年(大正12年)に誕生以来「Shion(しおん)」の愛称で親しまれている交響吹奏楽団。2015年3月に「大阪市音楽団」より「Osaka Shion Wind Orchestra」と改称。クラシックからポピュラーまで幅広く楽しめるコンサートを展開し、各都市での演奏会や吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通して音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。2014年4月より宮川梅良が音楽監督、秋山和夏が芸術顧問に就任。

ドラゴンクエストI © 1986 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.
 ドラゴンクエストII 悪魔の神々 © 1987 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.
 ドラゴンクエストIII そして伝説へ… © 1988 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.

【ご来場される方へのお願い】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

- 来館時にはマスクをご着用ください。
- 館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、ご利用ください。
- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 入場時には体温チェックを実施します。37.5度以上の発熱がある方はご入場をお断りいたします。
- スタッフも全員マスクを着用し、複合声を出さないようにいたします。またフェイスシールドや手袋を着用する場合もございます。
- チケットは入場口にて係員にご提示の上、ご自身で切り離し、半券を所定のボックスにお入れください。
- 感染対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性があります。

TICKET INFORMATION チケット発売日:2021年12月19日(日)

一般 ▶ 5,000円 25歳未満 ▶ 4,000円 (税込・全席指定)

当日券500円アップ ※未就学のお子様のご来館下さい。

【八日市文化芸術会館】 TEL:0748-23-6862 (窓口9:00~17:00/月曜・祝日休館)

【八日市文化芸術会館オンラインチケットサービス】
<https://yokalchi-bungel.com/ticket>

【びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)】
 TEL:077-523-7136 (受付10時~19時・火曜日休館)

東近江市立八日市文化芸術会館

滋賀県東近江市青葉町1番50号

〈電車でお越しの方〉

・JR琵琶湖線「近江八幡駅」から近江鉄道線で「八日市駅」下車、徒歩15分。

〈車でお越しの方〉

・名神高速道路「八日市」インターチェンジを八日市市街方面(左折)へ、国道421号線を直進、「野々宮町」交差点を左折後100m先の左側。駐車場147台。



愛知川に流される！

そんな悲劇をなくすため、近江商人たちが立ち上がった！

令和4年

公演中止

3月19日(土) **全席自由**

開演 14:00 (開場 13:00) / ハーティーセンター^{はたしやう}秦荘 大ホール

入場料… 500円 チケット発売日… 令和3年12月18日(土) 9:00

ガイド ハーティーセンター秦荘、愛知川公民館、るーぶる愛知川(愛知川駅)、みずほ文化センター、
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)、
びわ湖芸術文化財団インターネットチケット(<https://biwako-arts.or.jp/rd/>)

問合せ 愛荘町立ハーティーセンター秦荘 ☎0749-37-4110
FAX: 0749-37-4113 URL: <https://heartycenter.jp/> E-mail: info@heartycenter.jp

| 主催 | (公財)びわ湖芸術文化財団、(一社)愛荘町文化協会(ハーティーセンター秦荘指定管理者)

| 後援 | 愛荘町、愛荘町教育委員会

*この事業は(一社)愛荘町文化協会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

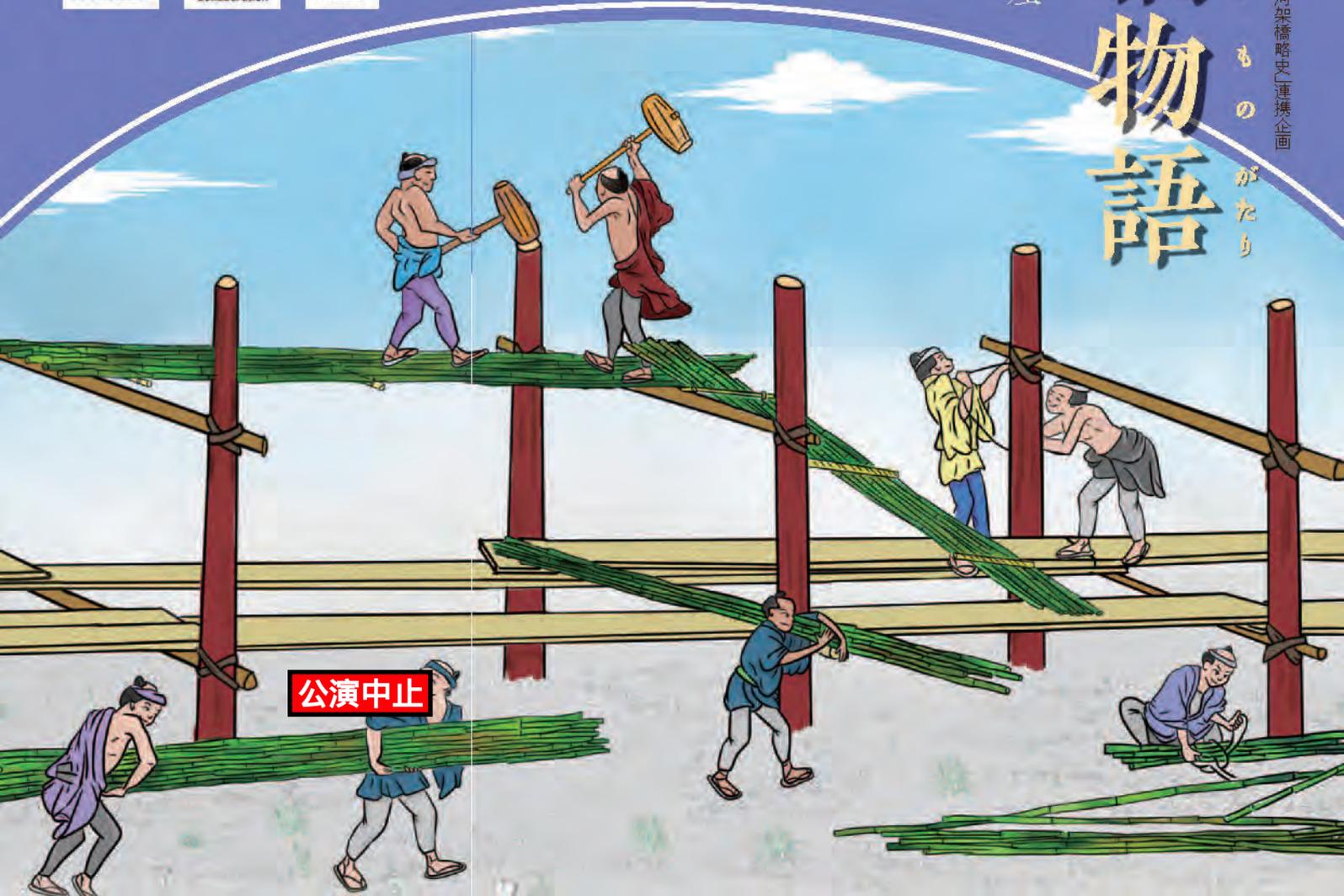


《愛荘むら芝居》

愛智河架橋物語

えちがわかきょうものごと

出演 愛荘むら芝居一座
脚色・演出 中村節子



公演中止

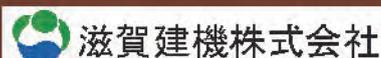
《新型コロナウイルス感染症対策について》

◎新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演が中止となる場合がございます。

◎本公演は新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し開催します。皆様のご協力をお願いいたします。

- ・来場者名簿の作成にご協力ください(名簿は新型コロナウイルス感染者が確認された場合、所定の機関に提出する場合があります。それ以外では使用せず、一定の期間をもって破棄します)。
- ・ご来場の際はマスク着用、換温、手指のアルコール消毒にご協力ください。入場時の換温で37.5℃以上あった場合、ご入場いただけません。(チケット代は返金します)。

ハーティーセンター秦荘
オフィシャルスポンサー



ハーティーセンター秦荘
オフィシャルサポーター

(有)宮川石油 (有)高橋プロパン
いとし工務店 株式会社ナショナルメンテナンス

◎第五一回滋賀県芸術文化祭参加事業 ◎滋賀県アートコラボレーション事業
◎愛知川無首橋 九〇年御幸橋架替六〇年記念 ◎愛荘町立歴史文化博物館夏期特別展「愛智河架橋略史」連携企画

愛智河架橋物語



江戸時代、頻りに洪水を引き起こす「暴れ川」として知られていた愛知川^{えちがわ}。当時、人々は愛知川を渡るのに川渡し^{なりわい}を生業とする川越人足^{かわごしにんそく}や仮設の橋^{かんじんばし}（勸進橋）を利用していましたが、路銭^{ろせん}をもたない旅人は自力で川を渡ろうとし、水かさの増した急流に飲まれ溺死する事例がしばしば起きました。当時の愛知川が「人取り川」の異名をとる由縁です。

愛知川宿の間屋役、成宮弥次右衛門は、川渡し賃^{はしせん}や橋銭を払えない人が溺死する様をあわれに思い、比叡山^{えいこう}に回向を頼むなどしていましたが、次第に貧しい人々でも利用できる無賃橋^{むちんばし}を架けることを切望するようになりました。実現のために必要な費用は千五百両にも上り、資金の調達や架橋によって職を失う川越人足たちへの補償など、橋の完成までの道のりは困難を極めました。しかし、近郷^{そほうか}の素封家からの助力もあり、ついに天保二年(1831)、無賃橋(太平橋)を愛知川に架橋しました。九月の渡橋式には大勢の人々で賑わいました。

「愛智河架橋物語」は、この画期的な天保の愛知川架橋事業を顕彰する創作演劇です。

登場人物



森野 昭二
(成宮弥次右衛門)



葵 まつり
(お初)



森 真紀
(伊助)



谷川 啓
(留吉)



小室 洋輔
(要助)



伊谷 正昭
(塚本助一)



廣田 道雄
(竹中長五郎)



久保川 慶一郎
(片山半兵衛)



佐々木 洋子
(萩千尾)



三浦 勝治
(松居久左衛門)



矢守 大智
(成宮弥惣兵衛)



松本 治男
(徳兵衛)



中村 瑠花
(およね)



松本 幹夫
(紀平)



山名田 紗代子
(おろく)



大塚 和子
(おかつ)



高久 朝妃
(おゆう)



村田 宏樹
(勸助)



久山 卓也
(巳之助)

アクセス



愛荘町立ハーティーセンター秦荘

(住所) 〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地
(電話) 0749-37-4110 (ファックス) 0749-37-4113
(URL) <https://heartycenter.jp/> (E-mail) info@heartycenter.jp

◆車でお越しの場合

名神高速道路 湖東三山SIC(ETC専用)から国道307号線を左折(約200m)、上岐野交差点を右折し4つ目の信号左折すぐ。

◆JRでお越しの場合

JR稲枝駅ほか愛荘町内外の停留所から「愛のりタクシー」なら、400円でお越しいただけます。ご乗車の1時間前までに近江タクシー(0749-22-1111)へお電話ください。

